

## 4. 個人の研究業績

凡 例

氏 名

- (1 公刊図書等)
- (2 報告書)
- (3 論文)
- (4 解説、翻訳等)
- (5 学会発表)
- (6 講演会、研究会発表)
- (7 所属学会、委員等)
- (8 教育等)

相澤正彦 AIZAWA Masahiko (客員研究員)

- (6 研究発表) 二人の将軍を描いた曾我物語図屏風 企画情報部研究会 東京文化財研究所 09.12.25
- (7 所属学会) 美術史学会
- (8 教育) 成城大学教授

秋枝ユミザベル AKIEDA Yumi Isabelle (特別研究員)

- (2 編共著) “Damage Assessment Report of Cultural Heritage in Padang, West Sumatra”, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 09.12
- (2 共著) “Assessment Report and Recommendations for Action Plan for the Rehabilitation of Earthquake-affected Cultural Heritage in West Sumatra, Indonesia”, UNESCO, 2010
- (2 編集) “Expert Meeting on Cultural Heritage in Asia and the Pacific – Restoration and Conservation of Immovable Heritage Damaged by Natural Disasters – Bangkok/ Ayutthaya, 14-16 January 2009”, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 10.3
- (2 編共著) 『拠点交流事業モンゴル 平成21年度活動報告—建造物保存修復研修プロジェクト—NRICPT- Mongolia Exchange Project 2009 –Architectural Conservation and Restoration Training Workshops-』 東京文化財研究所 10.3
- (2 共著) 『文化遺産国際協力コンソーシアム 平成20年度諸国国際協力体制調査 オーストラリア国際協力体制に関する調査報告書』 文化遺産国際協力コンソーシアム 10.3
- (2 共著) 『アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査・研究 平成21年度成果報告書』 東京文化財研究所 10.3
- (6 ワークショップ講師) 立命館大学歴史都市防災研究センター ユネスコ・チェア「文化遺産と危機管理」国際研修 09.9.1-4
- (6 講演会、研究会発表) ディスカッションコーディネーター シンポジウム「日本—フィンランド 木造文化圏における建造物の保存修復」 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復建造物研究室、筑波大学大学院人間総合学科研究科世界遺産先専攻黒田研究室 09.9.7
- (6 研究会発表) 北京メモランダムについて 日本イコモス国内委員会第10小委員会(彩色小委員会) 研究会「東アジアの彩色とその修復」 日本イコモス国内委員会 09.9.9
- (6 パネリスト講演) 文化的景観とcultural landscape—世界遺産の取り組みから「里山シンポジウム2009 柄山—里山の再生とその未来—」 信州大学山岳科学総合研究所 09.9.12
- (6 講演会) 世界遺産をとりまく状況—ネットワークとしての世界遺産 信州大学「世界遺産プロジェ

クト2009善光寺」 信州大学工学部建築学科土本研究室 09.11.29

(7 所属学会) 日本建築学会、建築史学会、ICOMOS (イコモス)、ICOM

(8 教育等) 信州大学 地域共同研究センター (客員教授)、東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻 (非常勤講師)

安倍雅史 ABE Masashi (客員研究員)

(2 報告) 責任編集: 山内和也、編集協力: 有村誠、安倍雅史『パーミヤーン遺跡の地下探査: 第1次および第2次ミッションの成果』 独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所、奈良文化財研究所、応用地質株式会社 10.3

(3 論文) ユーラシア河中流域の先史遺跡: 第2次、第3次調査 (2009) (門脇誠二、久米正吾、安倍雅史、仲田大人、西秋良宏) 『平成21年度 考古学が語る古代オリエント』 pp.55-61 日本西アジア考古学会 10.3

(3 論文) 農耕の開始と失明: レヴァント地方南部初期農耕村落から出土する孔雀石とトラコーマ 『農耕と都市の発生』 pp.99-115 同成社 09.10

(5 学会発表) 農耕の開始と失明: レヴァント地方南部初期農耕村落から出土する孔雀石とトラコーマ 日本西アジア考古学会第14回 (2009年度) 総会・大会 広島大学 09.6.13

(5 学会発表) ユーフラテス河中流域の先史遺跡: 第二次、第三次踏査報告 (西秋良宏、安倍雅史、門脇誠二、久米正吾) 日本オリエント学会第51回大会 同志社大学 09.10.10-11

(5 学会発表) ユーフラテス河中流域の先史遺跡: 第2次、第3次調査 (2009) 第17回西アジア発掘調査報告会 池袋サンシャインシティ文化会館 10.3.27

(7 所属学会) 日本西アジア考古学会、オリエント学会

有村誠 ARIMURA Makoto (特別研究員)

(2 報告書) タジキスタン、アジナ・テパ仏教寺院の保存事業—2008年度の成果— (山内和也、有村誠) 『平成20年度考古学が語る古代オリエント』 pp.114-119 日本西アジア考古学会 09.3

(2 報告書) 『イエメン共和国ハドラマウト地方 洪水による被災文化遺産調査報告』 (田代亜紀子、有村誠、松尾淳、深見奈緒子、岡村知明) 文化遺産国際協力コンソーシアム 09.6

(2 報告書) L'abri de Kmla 2 (M. Arimura, C. Chataigner, V. Radu), Mission Caucase, Rapport scientifique 2009, D.G.R.C.S.T. Ministère des Affaires Etrangères Français, pp.33-38, 09.11

(3 論文) 西アジアで生まれた農耕文化 『ユーラシア農耕史3 砂漠・牧場の農耕と風土』 pp. 23-63 臨川書店 09.6

(3 論文) アルメニアにおける農耕牧畜の始まり 『農耕と都市の発生』 pp.117-139 同成社 09.10

(4 書評) 回顧と展望: 西アジア・北アフリカ (古代オリエント2) 『史学雑誌』118-5 pp. 287-291 09.5

(5 学会発表) タジキスタン、アジナ・テパ仏教寺院の保存事業—2008年度の成果— (山内和也、有村誠) 第16回西アジア発掘調査報告会 09.3.15

(7 所属学会) 日本西アジア考古学会

飯島満 IJIMA Mitsuru (無形文化遺産部)

(1 公刊図書等) 展覧会図録『並木宗輔展—浄瑠璃の黄金時代—』 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館 09.12.1

(3 論文) 古典芸能の伝承と変遷—人形浄瑠璃文楽の場合 『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために—』 pp.183-188 平凡社 10.3

(6 講演) 昭和24年3月収録「鬼界が島の段」—文化財保護委員会作成音声資料をめぐる— 第4回無

形文化遺産部公開学術講座 江戸東京博物館ホール 09.12.16

(6 講演) 国立劇場の役割—古典芸能の後継者養成事業— 第4回モンゴル日本文化フォーラム モンゴル商工会議所ホール(ウランバートル) 10.3.3

(6 報告) 国立音楽大学附属図書館寄贈竹内道敬旧蔵音盤目録(4) 『無形文化遺産研究報告』4 pp.197-217 東京文化財研究所 10.3

(7 所属学会) 楽劇学会、歌舞伎学会、日本演劇学会、日本近世文学会、情報処理学会

(7 委員会) 独立行政法人日本伝統文化振興会本館文楽公演専門委員

(8 教育) 早稲田大学演劇博物館客員講師

石崎武志 ISHIZAKI Takeshi (保存修復科学センター)

(2 報告) 遺跡保存と水、埋蔵文化財の保存・活用における遺構露出展示の成果と課題 『平成20年度遺跡整備・保存修復科学合同研究集会報告書』奈良文化財研究所 pp.58-64 09.12

(2 報告) 展示公開施設の館内環境調査報告—平成20年度—(吉田直人、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』49 pp.283-287 10.3

(3 論文) Lehmbaukonstruktionen in Asien – Experimentelle und numerische Studien zur Umverteilung von Feuchte (R. Plagge, J. Grunewald, T. Ishizaki and M. Takami), Europäischer Sanierungskalender 2009, pp.61-70, 09.4

(3 論文) 高松塚古墳石室内・取合部および養生等で使用された樹脂等材料のかび抵抗性試験(木川りか、佐野千絵、高島浩介、喜友名朝彦、杉山純多、安部倫子、中右恵理子、坪倉早智子、早川典子、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』49 pp.61-72 10.3

(3 論文) 過去の高松塚古墳石室内の温湿度変動解析(2)—墳丘部表面の植生等の変化が石室内温度変動に与える影響—(小椋大輔、鉾井修一、李永輝、石崎武志) 『保存科学』49 pp.73-86 10.3

(3 論文) 過去の高松塚古墳石室内の温湿度変動解析(3)—吸放熱パネルへの送水温度および出入が石室内温度変動に与える影響—(小椋大輔、鉾井修一、李永輝、石崎武志) 『保存科学』49 pp.87-96 10.3

(3 論文) 高松塚古墳墳丘部の動的解析(三村衛、長屋淳一、石崎武志) 『保存科学』49 pp.97-110 10.3

(5 学会発表) 保存施設稼働時の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析—気象条件の影響—(小椋大輔、鉾井修一、李永輝、石崎武志、三浦定俊) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(5 学会発表) 発掘直後の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析—仮保護施設と覆土の影響—(小椋大輔、李永輝、鉾井修一、石崎武志、三浦定俊) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(5 学会発表) 汎用伝熱換気計算法による美術館展示室温湿度環境のモデル検討(犬塚将英、石崎武志、奥山博康、大西由哲、新田建史) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(5 学会発表) 高松塚古墳墳丘部の地震影響に関する動的解析(三村衛、長屋淳一、石崎武志) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

(5 学会発表) 北海道開拓の村の歴史的建造物の壁面劣化調査(その3)(高見雅三、石崎武志) 日本文化財科学会 第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

(5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究(その1) 保存施設稼働時の気象条件の影響(小椋大輔、鉾井修一、李永輝、石崎武志) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.8.26-29

(5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究(その2) 発掘直後の仮保護施設の影響(小椋大輔、鉾井修一、李永輝、石崎武志) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.8.26-29

(5 学会発表) 旧小樽新聞社の凍害を受けた外壁石材の鉱物学的特徴(石崎武志、松尾隆士、菅野拓、田中享二) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.8.26-29

(5 学会発表) 高松塚古墳墳丘部の動的解析 (三村衛、長屋淳一、石崎武志) 土木学会第64回年次学術講演会 福岡大学 09.9.2-4

(5 学会発表) 寒冷地における歴史的石造建造物の壁面劣化調査 (石崎武志、高見雅三、松尾隆士、田中享二) 日韓文化財科学国際シンポジウム 現代美術館 (ソウル) 10.3.27

(6 発表) 石造文化財の凍結劣化のメカニズム 平成21年度保存科学研究集会 九州国立博物館 10.3.4-5

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本文化財探査学会、日本雪氷学会、地盤工学会、日本建築学会、IIC、IIC-Japan、ICOMOS

(7 委員会) 古墳壁画保存活用検討会委員、古墳壁画保存活用検討会ワーキンググループ委員、日本学術会議連携委員、文化財保存修復学会理事、文化財科学会運営委員、財団法人文化財虫害研究所評議員、総合調整委員、長浜曳山祭行事、曳山保存専門委員会委員

(8 教育) 東京芸術大学大学院文化財保存学専攻システム保存学保存環境学講座教授 (連携併任)、東京大学非常勤講師

犬塚将英 INUZUKA Masahide (保存修復科学センター)

(2 報告) 文化財のX線透過撮影時における照射条件評価法の開発 『保存科学』49 pp.125-130 10.3

(2 論文) A Frontend LSI for Large-Area Gamma-Ray Imaging Detectors with Gas Electron Multipliers (Takahiro Fusayasu, Satoshi Koshimuta, Hideki Hamagaki, Yoshito Tanaka and Masahdie Inuzuka), IEEE 2009 Nuclear Science Conference record N19-5, pp.1100-1102, 09.10

(5 学会発表) 汎用伝熱換気計算法による美術館展示室温湿度環境のモデル検討 (犬塚将英、石崎武志、奥山博康、大西由哲、新田建史) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(5 学会発表) 杉野学園衣裳博物館における西洋衣装の保存と活用 (隅田登紀子、犬塚将英) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(5 学会発表) 文化財調査用可搬型X線検出器の開発研究 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

(6 発表) 二酸化炭素殺虫処理時における木材の変化について 国立民族学博物館共同研究会 国立民族学博物館 09.12.10

(6 講義) 保存環境各論 (温湿度) シルクロード人材育成プログラム博物館技術トレーニングコース 中国文化遺産研究院 北京 09.10.28-29

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、日本物理学会

(7 委員会) 文化財保存修復学会誌編集委員、ひたちなか市史跡保存対策委員、国立民族学博物館共同研究員

井上さやか INOUE Sayaka (特別研究員)

(4 共同編集) 『東京文化財研究所七十五年史 本文編』 東京文化財研究所 09.12

(7 所属学会等) 日本図書館協会、アート・ドキュメンテーション学会

岩井俊平 IWAI Shumpei (客員研究員)

(2 報告書) バーミヤーン遺跡群の地理的・歴史的背景 『バーミヤーン遺跡の地下探査：第1次および第2次ミッションの成果』 アフガニスタン文化遺産調査資料集第4巻 pp.19-22 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター、奈良文化財研究所、(株)応用地質 10.3

(2 報告書) ジュー-イ・シャフル調査区 (渡辺文彦、岩井俊平) 『バーミヤーン遺跡の地下探査：第1次および第2次ミッションの成果』 アフガニスタン文化遺産調査資料集第4巻 pp.181-193 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター、奈良文化財研究所、応用地質株式会社 10.3

(2 報告書) タイプティー調査区 『バーミヤーン遺跡の地下探査：第1次および第2次ミッションの成果』 アフガニスタン文化遺産調査資料集第4巻 pp.209-215 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター、奈良文化財研究所、(株)応用地質 10.3

(6 発表) バーミヤーンの十字型ストゥーパ 第16回ヘレニズム～イスラーム考古学研究会 金沢大学 09.7.4

(6 講演) バーミヤーン遺跡はいま 国際シンポジウム「人類の至宝アフガニスタン～バーミヤーンから世界をみる」 龍谷大学 10.3.6

(7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会、仏教史学会

今井健一郎 IMAI Ken'ichiro (客員研究員)

(4 解説) ユネスコ無形文化遺産保護条約第4回政府間委員会の報告—わが国の無形文化遺産保護条約への対応— (共著) 『月刊文化財』555 pp.41-47 09.12

(4 コラム) 制度としての文化財 『TOBUNKEN NEWS』No.38 pp.10-11 09.8

(4 翻訳) カザフスタン「歴史文化遺産の保護及び活用に関する法律」 『各国の文化財保護法令シリーズ』6 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 10.2

(4 翻訳) キルギス「歴史文化遺産の保護と活用に関する法律」 『各国の文化財保護法令シリーズ』7 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 10.2

(4 翻訳) トルクメニスタン「歴史文化財保護に関する法律」 『各国の文化財保護法令シリーズ』8 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 10.2

(4 翻訳) フランス「文化遺産法典第1巻～第3巻」 『各国の文化財保護法令シリーズ』9 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 10.3

(7 所属学会) 国際法学会

宇野朋子 UNO Tomoko (特別研究員)

(2 報告書共著) A Report on the Environmental Measurement Pertaining to the Conservation of the Thang Long Imperial Citadel (2008-2009), Tokyo National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 10.3

(2 報告書共著) 『アジャンター壁画の保存修復に関する調査研究事業—2008年度(第1次ミッション)—』 インドー日本文化遺産保護共同事業報告第1巻 東京文化財研究所、インド考古局 10.3

(2 報告書共著) 『タジキスタン国立古代博物館所蔵壁画断片の保存修復—2008年度(第1次～第4次ミッション)』 日本タジキスタン文化遺産共同調査第1巻 東京文化財研究所、タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所 10.3

(2 報告書共著) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究』 東京文化財研究所、敦煌研究院 10.3

(3 論文) 敦煌莫高窟第285窟における壁画の劣化への光環境の影響 (宇野朋子、薛平、高林弘実) 『保存科学』49 pp.111-118 10.3

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の壁画の保存に対する日射の影響 (宇野朋子、薛平) 文化財保存修復学会 倉敷市芸文館 09.6.13-14 (ポスター発表)

(7 所属学会) 日本建築学会、文化財保存修復学会、ICOM

江村知子 EMURA Tomoko (企画情報部)

(2 報告) 法隆寺金堂所在釈迦三尊像および薬師如来像台座(下座板絵)の光学調査(岩田茂樹、稲本泰生、早川泰弘、城野誠治、鳥光美佳子、津田徹英、江村知子、浅井和春) 『鹿園雑集』12 pp.1-7 10.3

(3 論文) 「燕子花図屏風」と二条家・西本願寺 『イメージとパトロン』 ブリュッケ pp.161-176

09.6

(3 論文) 研究ノート 追憶の色—遊楽図の人物風俗描写に関する一考察 『美術研究』399 pp.46-63  
10.1

(3 論文) 遊興文化の残映：彦根屏風の光学調査と情報化 第32回文化財の保存及び修復に関する国際  
研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 東京文化財研究所 pp.307-  
323 10.3

(3 論文) 春日権現験記絵披見台の表現について 『春日権現験記絵披見台共同研究調査報告書』 奈良  
国立博物館・東京文化財研究所 pp.63-64 10.3

(4 展評) 展覧会評 朝鮮王朝の絵画と日本—宗達、大雅、若冲も学んだ隣国の美 『美術研究』399  
pp.64-78 10.1

(4 コラム) 絵画表現の真意をもとめて—近世初期風俗画の光学的調査 『TOBUNKENNEWS』40  
pp.10-11 10.1

(4 解説) 松に孔雀図屏風（グレータービクトリア美術館蔵） 『在外日本古美術品保存修復協力事業修  
理報告書』 pp.48-50 10.3

(6 発表) 近世初期風俗画の実在感 企画情報部研究会 東京文化財研究所 09.5.27

(6 講義) 「彦根屏風」の表現・技法・材料 日本美術の諸問題／早稲田大学第二文学部 09.12.11

(6 発表) ポートランド美術館所蔵作品調査報告（綿田稔、江村知子、土屋貴裕） 企画情報部研究会  
東京文化財研究所企画情報部研究会室 10.3.24

(7 所属学会) 美術史学会

岡田健 OKADA Ken (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) 2009年度日中共同調査報告（岡田健、佐藤香子、高林弘実） 『陝西省墳墓壁画の記録保存に  
ついての方法研究2009』 pp.11-51 東京文化財研究所／陝西省考古研究院 10.3

(2 報告) 唐代節愍太子墓過洞に描かれた人物像壁画の彩色材料と制作技法に関する調査（佐藤香子、  
高林弘実、柴勃隆、丁淑君、張建林、岡田健） 『保存科学』49 pp.275-282 10.3

(2 報告) 各国調査：中華人民共和国（四川大地震の事例を中心に）（岡田健、小関久乃） 『被災文化遺  
産復旧に係る調査報告書』 pp.5-20 文化遺産国際協力コンソーシアム 10.3

(2 報告) China, Based on the Sichuan Earthquake Case-Study (Ken Okada and Hisano Koseki),  
Research Report on International Cooperation in the Recovery Process of Disaster-affected Cul-  
tural Heritage, pp.7-25 Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage,  
10.3

(4 紹介) 陝西省唐代陵墓石彫像保護修復事業の完了 絲綢之路2009年-夏（財）文化財保護・芸術研  
究助成財団 09.6

(4 解説) Joint Study for Protection of the Dunhuang Murals and the Silk Road Fellowship, Ja-  
pan's International Cooperation in Heritage Conservation, Japan Consortium for International  
Cooperation in Cultural Heritage, 10.3

(5 学会発表) Radiocarbon chronology for early caves of Mogao Grottoes at Dunhuang, China  
(Guo Qinglin, Hiromi Takabayashi, Toshio Nakamura, Chen Gangquan, Ken Okada, Su Bom-  
ing, Hiroshi Nishimoto), 20th International Radiocarbon Conference, Hawaii, 09.5-6

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟北壁に描かれた如来および菩薩の衣の彩色材料と技法—赤色表現を例  
として—（佐藤香子、高林弘実、岡田健、靱井基充、范宇権） 文化財保存修復学会31回大会 倉敷市  
芸文館 09.6.13

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟南壁龕楣の復元模写（倉橋恵美、高林弘実、岡田健、樊再軒） 文化  
財保存修復学会31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13

(6 研究会発表) 中国敦煌莫高窟の保存修復活動のためのデータベース開発—文化遺産とは何か、文化遺産データベースの意味— 科学研究費による国際シンポジウム：データ科学の新領域の開拓—文化財データ解析— (代表：村上征勝) 同志社大学 10.1.29

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、美術史学会、日本建築学会

(8 教育) 早稲田大学オープン科目 (シルクロード文化財保護) 講師

小椋大輔 OGURA Daisuke (客員研究員)

(3 論文) 仕上げ層をもつ屋根瓦の水分移動特性に関する研究 (伊庭千恵美、和中龍、鉦井修一、小椋大輔) 『日本建築学会環境系論文集』 640 pp.693-699 09.6

(3 論文) Concrete Hygrothermal Properties and the Influence of their Variability on Moisture Movement in Concrete Walls (Sadayuki Onmura, Shuichi Hokoi, Takayuki Matsushita, Daisuke Ogura, Kazuya Kominami and Yoshitaka Yasui), Journal of ASTM International, Volume 6, Issue 8, 09.9

(3 論文) 結露・蒸発過程における平衡含水率および水分伝導率の履歴の影響 (小椋大輔、鉦井修一、清水孝範、野口浩) 『日本建築学会環境系論文集』 643 pp.1065-1074 09.9

(3 論文) 過去の高松塚古墳石室内の温湿度変動解析 (2) 一墳丘部表面の植生等の変化が石室内温度変動に与える影響— (小椋大輔、鉦井修一、李永輝、石崎武志) 『保存科学』 49 pp.73-85 10.3

(3 論文) 過去の高松塚古墳石室内の温湿度変動解析 (3) 一吸放熱パネルへの送水温度および入室が石室内温湿度変動に与える影響— (小椋大輔、鉦井修一、李永輝、石崎武志) 『保存科学』 49 pp.87-96 10.3

(5 学会発表) 保存施設稼働時の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析 ～気象条件の影響～ (小椋大輔、鉦井修一、李永輝、石崎武志、三浦定俊) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13

(5 学会発表) 発掘直後の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析 ～仮保護施設と覆土の影響～ (小椋大輔、李永輝、鉦井修一、石崎武志、三浦定俊) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13

(5 学会発表) タイル張り仕上げのコンクリート壁体への水分浸透 その2 強度の違いと物性値のばらつきを考慮した解析 (恩村定幸、鉦井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 周波数応答による調湿効果の簡易評価手法 適用範囲に関する検討 (岸本嘉彦、鉦井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 書庫の温湿度性状の実態調査 (脇田和幸、鉦井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 鬮鶏山古墳の保存環境に関する研究 その3 日射遮蔽ネットの影響と地表面被覆条件の改善策 (鉦井修一、小椋大輔、前川赳和) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究 その1 保存施設稼働時の気象条件の影響 (小椋大輔、鉦井修一、石崎武志、李永輝) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究 その2 発掘直後の仮保護施設の影響 (李永輝、小椋大輔、鉦井修一、石崎武志) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) レンガ造大仏内部における水分移動 (吉田有里、鉦井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 建物外壁における藻類の繁茂状況に関する研究 (中嶋麻起子、鉦井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(7 所属学会) 日本建築学会、空気調和・衛生工学会、日本熱物性学会、日本文化財科学会、文化財保

存修復学会

- (7 委員会) 古墳壁画保存活用検討会保存技術ワーキンググループ、日本建築学会環境工学委員会熱環境運営委員会湿気小委員会、同小委員会吸放湿材の評価と利用ワーキンググループ、空気調和・衛生工学会省エネルギー委員会、同住宅省エネルギー小委員会  
(8 教育) 京都大学大学院工学研究科建築学専攻助教

影山悦子 KAGEYAMA Etsuko (特別研究員)

- (2 報告書共著) 『タジキスタン国立古代博物館所蔵壁画断片の保存修復—2008年度(第1次～第4次ミッション)』 日本タジキスタン文化遺産共同調査第1巻 東京文化財研究所、タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所 10.3  
(3 論文) タジキスタン国立古代博物館が所蔵するソグディアナ出土壁画の保存修復—カライ・カフカハ遺跡出土壁画KH7-1の事例—(松岡秋子、島津美子、邊牟木尚美、影山悦子、山内和也) 『保存科学』 49 pp.265-274 10.3  
(7 所属学会) 日本オリエント学会、西南アジア研究会

柏谷博之 KASHIWADANI Hiroyuki (客員研究員)

- (2 報告) 殺菌灯を用いた磨崖仏着生生物除去手法の実用化(森井順之、川野邊渉、柏谷博之) 『2009年度日韓共同研究報告会「石造文化財の保存と修復」予稿集』 pp.63-73 東京文化財研究所/国立文化財研究所(大韓民国) 10.3  
(2 報告) 重要文化財及び史跡 熊野磨崖仏における磨崖仏表面のクリーニング(森井順之、川野邊渉、柏谷博之) 『保存科学』 49 pp.159-164 10.3  
(5 学会発表) カンボジア タ・ネイ遺跡とその周辺に生育する地衣類(文光喜、二神葉子、朽津信明、柏谷博之) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12  
(6 発表) 殺菌灯を用いた磨崖仏着生生物除去手法の実用化(森井順之、川野邊渉、柏谷博之) 2009年度日韓共同研究報告会「石造文化財の保存と修復」 東京文化財研究所 10.3.18

勝木言一郎 KATSUKI Gen'ichiro (企画情報部)

- (4 その他) キッズページの新設 『TOBUNKEN NEWS』 38 p.9, 14 09.8  
(4 その他) キッズページ(英語版)の新設 『TOBUNKEN NEWS』 40 p.14 10.2  
(4 その他) 子供向けパンフレットの刊行 『TOBUNKEN NEWS』 40 p.14 10.2  
(4 その他) 東京都台東区立上野中学校学芸発表会における研究所のパネル展示 『TOBUNKEN NEWS』 40 p.13-14 10.2  
(4 その他) Creation of English Kids' Pages 『TOBUNKEN NEWS DIGEST』 7 p.15 10  
(4 その他) セッション2 モノの彼方の“オリジナル” 討議二 第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 平凡社 p.241-255 10.3  
(6 発表) 「法隆寺金堂壁画四大壁の四方四仏説をめぐって」 企画情報部研究会 東京文化財研究所 09.11.25

加藤雅人 KATO Masato (保存修復科学センター)

- (2 報告) 和紙から機能紙への技術革新 平成20年度～21年度科学研究費補助金特定領域研究(研究代表者:稲葉政満) 275p. 10.3  
(5 学会発表) 二酸化炭素処理・酸化エチレン処理がジアゾタイプ複写物に及ぼす影響(加藤雅人、木川りか、坪倉早智子、中山俊介) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14

- (6 発表) 紙文化財の保存と研究 東アジア地域の文化遺産—文化遺産保護国際協力活動を通じて我々は何を発見し共有しうるか— 東京文化財研究所 10.3.4-6
- (6 講義) 劣化と保存 ～紙～ 保存担当学芸員研修 東京文化財研究所 09.7.21
- (6 講義) Paper –basics– 在外日本古美術品保存修復協力事業 ワークショップ ドイツ技術博物館、ベルリン東洋美術館 10.2.1-3
- (6 講演) 補紙・補絹の動向 第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「日本絵画の修復—先端と伝統一」 東京国立博物館 09.11.13
- (6 講演) 修復における新たな試み(田畔徳一、川野邊渉、加藤雅人) 第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「日本絵画の修復—先端と伝統一」 東京国立博物館 09.11.13
- (6 講演) 紙本絹本文化財に関する用語の研究 総合研究会 東京文化財研究所 10.1.5
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会(学会誌編集委員会幹事、第32回大会プログラム委員)、日本文化財科学会、木材学会

川野邊渉 KAWANOBE Wataru (保存修復科学センター)

- (2 報告) 殺菌灯を用いた磨崖仏着生生物除去手法の実用化(森井順之、川野邊渉、柏谷博之) 2009年度日韓共同研究報告会「石造文化財の保存と修復」予稿集 pp.63-73 東京文化財研究所/国立文化財研究所(大韓民国) 10.3
- (2 報告) 重要文化財及び史跡 熊野磨崖仏における磨崖仏表面のクリーニング(森井順之、川野邊渉、柏谷博之) 『保存科学』49 pp.159-164 東京文化財研究所 10.3
- (2 報告) キトラ古墳の微生物調査結果と微生物対策について(2009)(木川りか、佐野千絵、喜友名朝彦、立里臨、杉山純多、高島浩介、久米田裕子、森井順之、早川典子、川野邊渉) 『保存科学』49 pp.253-264 東京文化財研究所 10.3
- (2 報告) 高松塚古墳修理施設における生物対策について(木川りか、高島浩介、久米田裕子、辻本与志一、川野邊渉、佐野千絵、宇田川滋正、建石徹) 『保存科学』49 pp.221-230 10.3
- (2 報告) 輪王寺の虫害破損について(原田正彦、木川りか、小峰幸夫、藤井義久、藤原裕子、川野邊渉) 『保存科学』49 pp.165-171 10.3
- (2 報告) 日光輪王寺本堂におけるオオナガシバンムシの発生状況に関する調査について(小峰幸夫、原田正彦、野村牧人、木川りか、山野勝次、藤井義久、藤原裕子、川野邊渉) 『保存科学』49 pp.173-181 10.3
- (2 報告) 穿孔抵抗測定法を用いた文化財建造物の構造部材の虫害評価に関する一考察(第2報) 日光輪王寺における虫害を事例として(藤井義久、藤原裕子、原田正彦、木川りか、小峰幸夫、川野邊渉) 『保存科学』49 pp.183-190 10.3
- (2 報告) X線CTによる被害材の調査と虫害の活動検出への応用(鳥越俊行、木川りか、原田正彦、小峰幸夫、今津節生、本田光子、川野邊渉) 『保存科学』49 pp.191-196 10.3
- (3 論文) 高松塚古墳石室内・取り合い部および養生等で使用された樹脂等材料のカビ抵抗性試験(木川りか、佐野千絵、高島浩介、喜友名朝彦、杉山純多、安部倫子、中右恵理子、坪倉早智子、早川典子、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』49 pp.61-72 10.3
- (5 学会発表) X線CTスキャナによる虫害部材の調査(木川りか、鳥越俊行、今津節生、本田光子、原田正彦、小峰幸夫、川野邊渉) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画のクリーニングについて(坪倉早智子、川野邊渉、早川典子、小笠原具子、建石徹) 文化財保存修復学会第31回 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画の修理について(川野邊渉、坪倉早智子、早川典子、小笠原具子、建石徹) 文化財保存修復学会第31回 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 顔料剥落止めとして利用されたポリビニルアルコールの白化状態の調査と白化原因の探

索（岡田祐輔、平井利博、藤松仁、滝沢辰洋、川野邊渉、早川典子、坪倉早智子、中條利一郎）文化財保存修復学会第31回 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(5 学会発表) 1. 障壁画表面で白化したポリビニルアルコールの表面分析（岡田祐輔、藤松仁、川野邊渉、早川典子、坪倉早智子、中條利一郎）第58回高分子学会年次大会 神戸国際会議場 09.5.27-29

(5 学会発表) 高松塚古墳で使用された樹脂等のかび抵抗性試験（木川りか、佐野千絵、高島浩介、杉山純多、川野邊渉、石崎武志）日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

(6 講演) キトラ特別展 キトラこの一年 万葉文華館 09.5.16

(6 講演) 日本絵画修復における自然科学の役割 第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「日本絵画の修復—先端と伝統—」東京国立博物館 09.11.12

(6 講演) 修復における新たな試み（田畔徳一、川野邊渉、加藤雅人）第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「日本絵画の修復—先端と伝統—」東京国立博物館 09.11.13

(6 発表) 殺菌灯を用いた磨崖仏着生生物除去手法の実用化（森井順之、川野邊渉、柏谷博之）2009年度日韓共同研究報告会「石造文化財の保存と修復」東京文化財研究所 10.3.18

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、IIC、IIC-Japan

(7 委員会) 国指定史跡高瀬石仏調査委員会委員、九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会委員、京都国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員、奈良国立博物館文化財保存修理所運営委員会委員、石川県立美術館文化財保存修復工房運営委員会委員、古墳壁画保存活用検討会委員、古墳壁画保存活用検討会保存技術ワーキンググループ専門委員、日本航空協会評議員、国指定史跡原爆ドーム保存技術指導委員会委員、国宝高松塚古墳壁画修理作業室の一般公開に係わる企画審査会委員、特別史跡キトラ古墳壁画陶板作成監修委員、一般社団法人国宝修理装飾師連盟修理技術者資格制度委員会委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻連携教授

木川りか KIGAWA Rika（保存修復科学センター）

(2 報告) 高松塚古墳修理施設における生物対策について（木川りか、高島浩介、久米田裕子、辻本与志一、川野邊渉、佐野千絵、宇田川滋正、建石徹）『保存科学』49 pp.221-230 10.3

(2 報告) 高松塚古墳・キトラ古墳石室内の微生物分離株のアルコール系殺菌剤資化性試験（木川りか、佐野千絵、喜友名朝彦、立里臨、杉山純多）『保存科学』49 pp.231-238 10.3

(2 報告) 高松塚古墳石室内より分離された主要な微生物のギ酸・酢酸生成能（佐野千絵、西島美由紀、喜友名朝彦、木川りか、杉山純多）『保存科学』49 pp.209-220 10.3

(2 報告) 高松塚古墳石室および周辺部由来カビの薬剤に対する馴化（高島浩介、久米田裕子、木川りか、佐野千絵）『保存科学』49 pp.239-242 10.3

(2 報告) 高松塚古墳石室および周辺部由来カビの温度帯による生理的性状—発育性および色調変化—（高島浩介、高島美奈子、久米田裕子、木川りか、佐野千絵）『保存科学』49 pp.243-252 10.3

(2 報告) キトラ古墳の微生物調査結果と微生物対策について（2009）（木川りか、佐野千絵、喜友名朝彦、立里臨、杉山純多、高島浩介、久米田裕子、森井順之、早川典子、川野邊渉）『保存科学』49 pp.253-264 10.3

(2 報告) Foxingから分離された真菌ならびにfoxing要因菌の色と蛍光スペクトルに関する考察（吉川也志保、吉田直人、木川りか）『保存科学』49 pp.151-157 10.3

(2 報告) 輪王寺の虫害破損について（原田正彦、木川りか、小峰幸夫、藤井義久、藤原裕子、川野邊渉）『保存科学』49 pp.165-171 10.3

(2 報告) 日光山輪王寺本堂におけるオオナガシバンムシの発生状況に関する調査について（小峰幸夫、原田正彦、野村牧人、木川りか、山野勝次、藤井義久、藤原裕子、川野邊渉）『保存科学』49 pp.173-181 10.3

(2 報告) 穿孔抵抗測定法を用いた文化財建造物の構造部材の虫害評価に関する一考察（第2報）—日

- 光輪王寺における虫害を事例として一（藤井義久、藤原裕子、原田正彦、木川りか、小峰幸夫、川野邊渉）『保存科学』49 pp.183-190 10.3
- (2 報告) X線CTによる被害材の調査と虫害の活動検出への応用（鳥越俊行、木川りか、原田正彦、小峰幸夫、今津節生、本田光子、川野邊渉）『保存科学』49 pp.191-196 10.3
- (3 論文) 高松塚古墳石室内・取り合い部および養生等で使用された樹脂等材料のカビ抵抗性試験（木川りか、佐野千絵、高鳥浩介、喜友名朝彦、杉山純多、安部倫子、中右恵理子、坪倉早智子、早川典子、川野邊渉、石崎武志）『保存科学』49 pp.61-72 10.3
- (3 論文) 文化財公開施設等におけるATPふき取り検査の活用について（間瀬創、木川りか、佐野千絵）『保存科学』49 pp.1-11 10.3
- (3 論文) The identity of *Penicillium* sp. 1, a major contaminant of the stone chambers in the Takamatsuzuka and Kitora Tumuli in Japan, is *Penicillium paneum* (Kwang-Deuk An, Tomohiko Kiyuna, Rika Kigawa, Chie Sano, Sadatoshi Miura, Junta Sugiyama), *Antonie van Leeuwenhoek*, 96, pp.579-592, 09.9
- (4 解説) 特集：資料保存：メディアの劣化と対策 保存環境とIPM 『情報の科学と技術』60 pp.55-60 10.2
- (4 解説) 『文化財展示収蔵施設におけるカビのコントロールについて』（木川りか、間瀬創、佐野千絵）企画・編集、東京文化財研究所文化遺産国際協力センター、監修、保存修復科学センター、Tom Strang 10.3
- (4 解説) Control of Molds in Museum Environment (Rika Kigawa, Hajime Mabuchi, Chie Sano), Edited and produced by Japan Center for International Cooperation in Conservation, Editorial advisor, Center for Conservation Science and Restoration Techniques, Tom Strang, 31 pages, 10.3
- (5 学会発表) X線CTスキャナによる虫損部材の調査（木川りか、鳥越俊行、今津節生、本田光子、原田正彦、小峰幸夫、川野邊渉）文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 紙資料の褐色斑における菌体と代謝物の傾向に関する考察（吉川也志保、吉田直人、木川りか）文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 二酸化炭素処理・酸化エチレン処理がジアゾタイプ複写物に及ぼす影響（加藤雅人、木川りか、坪倉早智子、中山俊介）文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 高松塚古墳で使用された樹脂等のかび抵抗性試験（木川りか、佐野千絵、高鳥浩介、杉山純多、川野邊渉、石崎武志）日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) Foxing再現実験における真菌混合接種に関する報告（吉川也志保、木川りか、関正純）日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) 高松塚古墳、キトラ古墳における微生物被害の状況と対応について 日本防菌防学会第36回年次大会 シンポジウム文化財のカビ汚染の現状と対策 千里ライフサイエンスセンター（大阪） 09.9.15
- (5 学会発表) キトラ古墳石室内より分離された酢酸菌2新種および二、三の系統分類学的問題（立里臨、半田豊、西島美由紀、木川りか、佐野千絵、杉山純多）第19回日本微生物系統分類研究会年次大会 かずさアカデミアホール（木更津） 09.11.12-13
- (5 学会発表) 高松塚古墳石室およびその周辺環境から採取された試料の菌類群集解析（安光得、富田順子、喜友名朝彦、木川りか、佐野千絵、杉山純多）第25回日本微生物生態学会 広島大学 09.11.21-23
- (6 講義) 文化財保存収蔵施設における虫菌害対策の概要 第31回文化財の虫菌害・保存対策研修会（東京会場）（財）文化財虫害研究所 自治労会館 09.6.19
- (6 講義) 文化財保存収蔵施設における虫菌害対策の概要 第31回文化財の虫菌害・保存対策研修会（神戸会場）（財）文化財虫害研究所 神戸市立博物館 09.6.26

- (6 講義) Control of moulds, Prevention and precautions イラク、エジプトの文化財専門家研修  
文化遺産国際協力センター 東京文化財研究所 09.8.5
- (6 講演) 文化財の生物被害防止対策の今後—IPMを含めて— 広島県美術館ネットワーク講演 広島  
県立美術館 09.8.11
- (6 講義) 害虫及びカビの防除法 第4回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁文化財部  
09.10.22
- (6 講演) Conservation of mural paintings of Takamatsuzuka and Kitora tumuli in Japan (Rika  
Kigawa and Takeshi Ishizaki), JSPS-IIAS Joint International Symposium on Conservation  
Technology for Cultural Heritages, International Institute for Advanced Studies, Kyoto, 09.10.30
- (6 講義) 公文書館における有害生物管理 平成21年度公文書館専門職員養成課程 独立行政法人国立  
公文書館 09.11.6
- (6 講演) 文化財のカビ被害 日本菌学会・日本防菌防黴学会合同シンポジウム「ヒトと菌類のかかわり  
—自然界と生活圏の菌類—」 東京医科歯科大学 09.11.7
- (6 講演) ミュージアムのIPM、コンセプトと国外の事例 九州国立博物館「市民と共に ミュージア  
ムIPM公開シンポジウム」 九州国立博物館 09.11.29
- (6 講演) IPM概説と文化財害虫について、トラップデータの読み方 平成21年度埼玉県博物館連絡協  
議会 資料保存研修会 10.3.5
- (7 委員会) 古墳壁画保存活用検討会ワーキンググループ委員、国立歴史民俗博物館資料保存環境検討  
委員会委員、文化財保存修復学会誌編集委員(幹事)、文化財保存修復学会第31回大会プログラム委員  
(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本防菌防黴学会、The International Insti-  
tute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、The Society for the Preservation of  
Natural History Collections (SPNHC)
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学連携助教授、国立民族学博  
物館共同研究員

吉川也志保 KIKKAWA Yashiho (日本学術振興会特別研究員)

- (3 論文) Foxingから分離された真菌ならびにfoxing要因菌の色と蛍光スペクトルに関する考察(吉川  
也志保、吉田直人、木川りか) 『保存科学』49 pp.151-158 10.3
- (3 論文) 19世紀フランスのMLA資料交換 —資料保管所の境界— 『日仏図書館情報学会誌』35  
10.3
- (5 学会発表) 紙資料の褐色斑における菌体と代謝物の蛍光に関する考察 文化財保存修復学会第31回  
大会 倉敷 09.6.14
- (5 学会発表) Foxing再現実験における真菌混合接種に関する報告 日本文化財科学会第26回大会 名  
古屋 09.7.12
- (6 講演会) 19世紀フランスにおけるMLAの境界 日仏図書館情報学会講演会 09.11.27
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日仏図書館情報学会、IIC

北野信彦 KITANO Nobuhiko (保存修復科学センター)

- (1 公刊図書) 増上寺徳川家霊廟建造物の塗料・顔料と色彩観 『平成21年度 港区立港郷土資料館特別  
展 増上寺徳川家霊廟』 pp.92-103 東京都港区立港郷土資料館 09.10
- (1 公刊図書) 軟質施釉陶器の技術を調べる—色絵のルーツ— 『リーフレット京都』246 pp.1-2 09.6
- (1 公刊図書) 硬質施釉陶器の技術を調べる—押小路焼— 『リーフレット京都』247 pp.1-2 09.8
- (2 報告) 重要文化財島田神社本殿の外観塗装材料に関する調査 『重要文化財 島田神社本殿修理工事  
報告書』 pp.33-41 京都府教育委員会文化財保護課 09.4

- (2 報告) ベンガラ分析結果 『大阪市中央区 瓦屋町遺跡発掘調査報告書』 pp.50-51 大阪市文化財協会 09.11
- (2 報告) 遺構内出土漆器碗の材質・技法に関する調査(電子正彦、北野信彦) 『宮堀北遺跡 北区埋蔵文化財調査報告第37集』 pp.108-109 東京都北区教育委員会 10.2
- (2 報告) 方広寺旧境内出土の赤色顔料に関する分析調査 『法住寺殿跡・六波羅政庁跡・方広寺跡』 pp.87-95 京都市埋蔵文化財研究所 10.2
- (2 報告) 舟渡11号地点出土漆器の材質・技法(電子正彦、北野信彦) 『舟渡11号地点発掘調査報告書』 pp.84-88 東京都板橋区産業経済部産業活性化推進室・共和開発 10.3
- (2 報告) 浅草寺二天門の赤色塗装材料に関する分析調査(北野信彦、窪寺茂) 『重要文化財浅草寺二天門修理工事報告書』 pp.187-197 浅草寺・文化財建造物保存技術協会 10.3
- (2 報告) ベレーベン寺院の塗装彩色に関する材質調査 『拠点交流事業モンゴル 平成21年度活動報告—建造物保存修復研修プロジェクト』 pp.99-106、pp.174-180 東京文化財研究所 10.3
- (3 論文) 歴史的な木造建造物のベンガラ塗装に関する研究(1) —文献史料に登場する「赤土」に関する基礎的調査— 『考古学と自然科学』 59 pp.1-28 09.6
- (3 論文) 初期の日光社寺建造物に使用された赤色塗装材料に関する調査(北野信彦、本多貴之、佐藤則武) 『保存科学』 49 pp.25-44 10.3
- (5 学会発表) 建築文化財における塗装技術の調査とその評価・応用に関する研究(北野信彦、本多貴之、宮腰哲雄、窪寺茂) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.14
- (5 学会発表) 初期京焼の材質・技法に関する基礎的調査(北野信彦、吉田直人、永田信一、原山充志) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.12
- (5 学会発表) 伝統的漆室と使用道具の調査・保存・活用—国際研修教材としての1ケーススタディー— 日本民具学会第34回大会 京都造形芸術大学 09.12.6
- (5 学会発表) 京都で出土した『四耳壺』の研究(北野信彦、本多貴之、宮腰哲雄) 第1回漆サミット: 2009 明治大学 10.1.16
- (5 学会発表) 日本の歴史的建造物における塗装材料に関する調査(北野信彦、本多貴之) 日韓文化財科学国際シンポジウム 韓国国立現代美術館 10.3.27
- (6 講演) 初期京焼を科学する—特別展示 京焼の黎明関連調査の報告— 京都アスニー市民文化講座 京都市アスニー 09.6.27
- (6 講演) 漆器の考古学 —木の文化史Ⅰ: 漆とウルシー— 第3回東北大学植物園公開市民講座 東北大学植物園 09.7.5
- (6 講演) 赤土部発色の謎に迫る 赤発色のメカニズム Made in TAMBA 丹波の里のやきものづくり展特別講演会 兵庫陶芸美術館 09.7.18
- (6 講演) 桃山文化期の使われたタイ漆の謎 第4回漆の講演会—japan 日本の漆 世界の漆— 明治大学アカデミーコモン 09.9.26
- (6 講演) 建築文化財における漆塗装の歴史 建築文化財における漆塗装の調査と修理—その現状と課題— 第3回伝統的修復材料及び合成樹脂に関する研究会 東京文化財研究所 10.1.21
- (6 講義) 漆の劣化と保存、基礎調査 学芸員研修 東京文化財研究所 09.7.17
- (6 講義) 建造物塗装材料に関する調査 拠点交流事業建造物保存修復研修プロジェクト モンゴル: ベレーベン 09.7.24, 25
- (6 講義) 1: 漆研修の概要、2: 日本漆工品の歴史Ⅱ、3: 建造物漆塗装の歴史 国際研修: 漆の保存と修復 2009 東京文化財研究所 09.9.2, 3, 4
- (6 講義) Study on Japanese Lacquer 在外日本古美術品保存修復協力事業 漆のワークショップ講義 ドイツ: ケルン東洋美術館 09.11.3
- (6 講義) ロシア考古学研究者に対する保存科学研究の指導、研修 ロシア連邦共和国・ハバロフス

ク郷土誌博物館学芸員国内研修（受入：首都大学東京） 東京文化財研究所・京都市考古資料館  
09.11.18, 26

(6 講義) 漆工品の保存修復の実務に関する研修 ポルトガル：クルベンキア美術館学芸員研修（受入：  
東京新聞社） 東京文化財研究所 09.11.25

(6 講義) 建造物塗装彩色の調査と保存修復 モンゴル国立文化財保存修復センター研究員研修（受入：  
ユネスコ・アジア文化センター） 東京文化財研究所・善福寺 09.12.1, 2

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本考古学協会、日本民具学会

(7 委員会) 古墳壁画保存活用検討会保存技術ワーキンググループ専門委員、日本学術振興会特別研究  
員等審査会書面審査員、松浦市鷹島海底遺跡調査指導委員会保存処理専門部会委員、本光寺文化財指導  
委員会松平忠雄公墓所整理部会委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻連携准教授、大阪大学招聘講師、龍谷大学  
文学部非常勤講師、首都大学東京非常勤講師、京都嵯峨芸術大学大学院非常勤講師

朽津信明 KUCHITSU Nobuaki (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) 趣旨説明—保存を科学する— 『第23回国際文化財保存修復研究会報告書』 pp.7-10 10.3

(2 報告) 保存のための科学 『第23回国際文化財保存修復研究会報告書』 pp.113-114 10.3

(2 報告) 池辺寺跡・金子塔の使用顔料と石の硬さ 『池辺寺跡 平成20年度調査報告書』 pp.39-41  
10.3

(2 報告) 分析および考察 『石造物を通じて見た寧波と日本』 pp.61-62 10.3

(2 報告) Postscript 『Expert Meeting on Cultural Heritage in Asia and the Pacific』 p.141 10.3

(2 報告) Excursion Report (Nobuaki Kuchitsu and Sudchai Phansuwan), Expert Meeting on  
Cultural Heritage in Asia and the Pacific, pp.135-140, 10.3

(3 論文) 石材の風化とその計測法について 『埋蔵文化財の保存・活用における遺構露出展示の成果と  
課題』 pp.65-70 09.12

(3 論文) 屋内と屋外での来待石石塔の風化の違い 『応用地質』 50 pp.329-335 10.2

(3 論文) Restoration and conservation of immovable heritage damaged by natural disasters,  
Expert Meeting on Cultural Heritage in Asia and the Pacific, pp.19-35, 10.3

(3 論文) 川崎市全龍寺の石造小林正利坐像に使用された顔料とその意義 『川崎市文化財調査集録』 47  
pp.21-26 10.3

(3 論文) 唐津市近松寺の遠室禅師寿像に使用された顔料とその意義 『東風西声』 49 pp.78-84 10.3

(3 論文) 近世日本におけるプルシアンブルーの受容—秋田蘭画を中心に— (勝盛典子、朽津信明) 『神  
戸市立博物館研究紀要』 26 pp.117-132 10.3

(4 コラム) 日タイ共同研究が始まったころ 『東文研ニュース』 38 pp.12-13 09.8.31

(5 学会発表) 秋田蘭画における緑色表現について (朽津信明、勝盛典子、松尾ゆか) 文化財保存修復  
学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13

(5 学会発表) 装飾古墳彩色の見え方の変化 (池田朋生、朽津信明、菊川知美) 文化財保存修復学会第  
31回大会 倉敷市芸文館 09.6.14

(5 学会発表) 越前式石廟に施された彩色装飾について 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学  
09.7.11

(5 学会発表) 古墳時代における灰色、黒色顔料の利用 (朽津信明、池田朋生) 日本文化財科学会第26  
回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) カンボジア タ・ネイ遺跡とその周辺に生育する地衣類 (文光喜、二神葉子、朽津信明、  
柏谷博之) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 宮崎県内の地下式横穴墓出土朱玉の分析、測色値からみた顔料の研究 (橋本英俊、池田

- 朋生、朽津信明) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11  
 (5 学会発表) 臼杵磨崖仏におけるデジタルカメラ間欠撮影による表面劣化監視システムおよび応急的な修復技術の開発 (森井順之、川野邊渉、早川典子、朽津信明) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11  
 (5 学会発表) 石塔の彩色塗装について (朽津信明、池田朋生) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.12  
 (5 学会発表) 屋内と屋外での来待石石塔の風化の違い 日本地質学会第116年年会 岡山理科大学 09.9.4  
 (5 学会発表) 保存を科学する 第23回国際文化財保存修復研究会 東京文化財研究所 09.10.8  
 (5 学会発表) 微生物繁茂が岩石風化に与える影響に関する実験的検討 (朽津信明、二神葉子) 日本応用地質学会平成21年度研究発表会 山形テルサ 09.10.22, 23  
 (5 学会発表) 装飾古墳の保存と活用 (池田朋生、朽津信明) 保存科学研究集会 九州国立博物館 10.3.5  
 (5 学会発表) 屋内と屋外での来待石石塔の風化の違い 日韓共同研究・2009年度研究報告会 東京文化財研究所 10.3.18  
 (6 講演) 装飾古墳の彩色の秘密 日本文化財科学会2009年公開講演会 九州国立博物館 09.11.15  
 (6 講義) 文化財の分析法について シルクロード沿線人材養成プログラム 中国文物研究所 09.10.15  
 (6 講義) 鉱物分析で何がわかるか シルクロード沿線人材養成プログラム 中国文物研究所 09.10.15  
 (6 講義) 文化財の分析の考え方 シルクロード沿線人材養成プログラム 中国文物研究所 09.10.16  
 (6 講義) 材料と技法—絵具(II)— 文化財修理技術者講習会 文化庁 09.10.19  
 (7 所属学会) 文化財保存修復学会、国際文化財保存学会、日本文化財科学会、日本地質学会、日本応用地質学会、日本地形学連合  
 (7 委員会) 清戸迫横穴保存委員会委員、地盤調査規格・基準委員会地盤環境調査委員

國本学史 KUNIMOTO Norifumi (日本学術振興会特別研究員)

- (2 報告) 特別講演報告 『日本色彩学会誌』33-3 pp.282-283 09.9  
 (3 論文) 日本古代8世紀の赤色について 『日本色彩学会誌』33-3 pp.251-262 09.9  
 (4 解説) 色とりどり 赤の巻『ホームシアターファイル』55 pp.138-139 09.10  
 (4 解説) 色とりどり 青の巻『ホームシアターファイル』56 pp.188-189 10.8  
 (5 学会発表) 日本古代の紫について—一八-九世紀における紫の彩色材料 日本色彩学会第40回全国大会 慶應義塾大学 09.5.17  
 (6 発表) 彩色材料名称形成過程における染料と顔料の混在について 企画情報部研究会 東京文化財研究所 10.1.27  
 (6 講演) 日本の歴史文化と伝統色 第1回 足立区生涯学習講座区民カレッジ 09.6.12  
 (6 講演) 日本の歴史文化と伝統色 第2回 足立区生涯学習講座区民カレッジ 09.6.19  
 (7 所属学会) 日本色彩学会、美術史学会、美学会、日本アーカイブズ学会  
 (8 教育) 東京工芸大学芸術学部非常勤講師

古田嶋智子 KOTAJIMA Tomoko (客員研究員)

- (5 学会発表) 江戸後期浮世絵版画における紅花とベンガラによる混色の褪色挙動 (ポスター発表) (古田嶋智子、桐野文良) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市文芸館 09.6.13-14  
 (7 所属学会) 文化財保存修復学会、ICOM

佐野千絵 SANO Chie (保存修復科学センター)

- (2 報告) デジタル画像撮影による高松塚古墳壁画表面状態の調査 (吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、間淵創、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 『保存科学』49 pp.197-207 10.3
- (2 報告) 展示公開施設の館内環境調査報告—平成20年度— (吉田直人、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』49 pp.283-287 10.3
- (2 報告) 高松塚古墳石室内より分離された主要な微生物のギ酸・酢酸生成能 (佐野千絵、西島美由紀、喜友名朝彦、木川りか、杉山純多) 『保存科学』49 pp.209-220 10.3
- (2 報告) 高松塚古墳修理施設における生物対策について (木川りか、高鳥浩介、久米田裕子、辻本与志一、川野邊渉、佐野千絵、宇田川滋正、建石徹) 『保存科学』49 pp.221-230 10.3
- (2 報告) 高松塚古墳・キトラ古墳石室内の微生物分離株のアルコール系殺菌剤資化性試験 (木川りか、佐野千絵、喜友名朝彦、立里臨、杉山純多) 『保存科学』49 pp.231-238 10.3
- (2 報告) 高松塚古墳石室および周辺部由来カビの薬剤に対する馴化 (高鳥浩介、久米田裕子、木川りか、佐野千絵) 『保存科学』49 pp.239-242 10.3
- (2 報告) 高松塚古墳石室および周辺部由来カビの温度帯による生理的性状—発育性および色調変化— (高鳥浩介、高鳥美奈子、久米田裕子、木川りか、佐野千絵) 『保存科学』49 pp.243-252 10.3
- (2 報告) キトラ古墳の微生物調査結果と微生物対策について (2009) (木川りか、佐野千絵、喜友名朝彦、立里臨、杉山純多、高鳥浩介、久米田裕子、森井順之、早川典子、川野邊渉) 『保存科学』49 pp.253-264 10.3
- (2 報告) 文化財保存のための保管空間に影響するガス放散体の簡易試験法 (呂俊民、佐野千絵) 『保存科学』49 pp.139-149 10.3
- (3 論文) The identity of *Penicillium* sp. 1, a major contaminant of the stone chambers in the Takamatsuzuka and Kitora Tumuli in Japan, is *Penicillium paneum* (Kwang-Deuk An, Tomohiko Kiyuna, Rika Kigawa, Chie Sano, Sadatoshi Miura and Junta Sugiyama), *Antonie van Leeuwenhoek* 96, pp.579-592, 09.9
- (3 論文) 文化財公開施設等におけるATP拭き取り検査の活用について (間淵創、佐野千絵) 『保存科学』49 pp.1-12 10.3
- (3 論文) 高松塚古墳石室内・取り合い部および養生等で使用された樹脂等材料のカビ抵抗性試験 (木川りか、佐野千絵、高鳥浩介、喜友名朝彦、杉山純多、安部倫子、中右恵理子、坪倉早智子、早川典子、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』49 pp.61-72 10.3
- (4 解説) 美術館・博物館に求められる設備機能 『建築設備』61 (709) pp.25-29 10.2
- (4 解説) 琉球絵画および関連作品の彩色材料調査 (早川泰弘、吉田直人、佐野千絵、三浦定俊) 『首里城研究』12 pp.38-52 10.3
- (5 学会発表) 古墳等の現地保存のための殺菌消毒剤の効果について (間淵創、佐野千絵) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13
- (5 学会発表) 古墳等の現地保存のための土壌および石材に対する殺菌消毒剤の効果について (間淵創、佐野千絵) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 国指定史跡「屋形古墳群」珍敷塚古墳保存施設内の温湿度環境 (佐野千絵、三浦定俊) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 美術館における内装材からの放散ガス簡易試験法 (呂俊民、佐野千絵) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 金属片による展示収蔵環境の火山ガス対策の監視 (呂俊民、佐野千絵、内呂博之、荒屋敷透) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 美術館・博物館における空気環境の最適化に関する研究その2 展示ケースの酸性雰囲気について (呂俊民、佐野千絵、瀬古繁喜) 日本建築学会大会 東北大学 09.8.26-29

- (5 学会発表) The plaster analysis of the ancient Takamatsuzuka tumulus (Junko Furihata, Yasuhiro Hayakawa, Yosei Kozuma, Naoto Yoshida, Yoshikazu Tsujimoto, Chie Sano, Sadatoshi Miura, Takayasu Koezuka and Toru Tateishi) 東アジア文化遺産保存学会第1回大会 故宮博物院(北京) 09.10.17-19
- (5 学会発表) Surface condition of the murals of the Takamatsuzuka tumulus investigated by observation techniques (Naoto Yoshida, Yosei Kozuma, Junko Furihata, Yoshikazu Tsujimoto, Yasuhiro Hayakawa, Chie Sano, Sadatoshi Miura, Takayasu Koezuka, Shigemasa Udagawa) 東アジア文化遺産保存学会第1回大会 故宮博物院(北京) 09.10.17-19
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査(1)(肥塚隆保、高妻洋成、降幡順子、佐野千絵、早川泰弘、吉田直人、三浦定俊、建石徹) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査(2) —観察手法による白虎および青龍の表面状態調査—(吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査(3) —蛍光X線分析法による白虎・青龍の下地漆喰に関する調査—(早川泰弘、降幡順子、高妻洋成、吉田直人、辻本与志一、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) 高松塚古墳で使用された樹脂等のかび抵抗性試験(木川りか、佐野千絵、高鳥浩介、杉山純多、川野邊渉、石崎武志) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画の材料調査の変遷(佐野千絵、早川泰弘、三浦定俊) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) キトラ古墳石室内より分離された酢酸菌2新種および二、三の系統分類学的問題(立里臨、半田豊、西島美由紀、木川りか、佐野千絵、杉山純多) 第29回日本微生物系統分類研究会年次大会 かずさアカデミアホール 09.11.12-13
- (5 学会発表) 高松塚古墳石室およびその周辺環境から採取された試料の菌類群集解析(安光得、富田順子、喜友名朝彦、木川りか、佐野千絵、杉山純多) 第25回日本微生物生態学会 広島大学 09.11.21-23
- (5 学会発表) 書物から発生するガスの空気環境への影響(呂俊民、佐野千絵) 室内環境学会大会 近畿大学本部キャンパス 09.12.13-15
- (6 講演) 博物館資料の保存環境 平成21年度博物館学芸員専門講座 東京 09.5.14
- (6 講演) 御後絵の絵画表現を考える—「孔子像および四聖配像」の観察画像を基に— 首里城友の会 講演会 沖縄 09.6.5
- (6 講演) 宗像市の気候と桜古墳整備 宗像市史跡保存整備審議会 宗像 09.6.18
- (6 講演) 展示環境の科学 企画展示セミナー 文化庁文化財部 東京・京都 09.7.6、09.11.9
- (6 講演) 文化財保存と室内空気清浄 岡村製作所研修会 09.9.4
- (6 講演) 文化財の保存と環境 修理技術者講習会 文化庁文化財部 09.10.22
- (6 講演) 文化財の展示と保存環境 根津美術館シンポジウム「美術館をつくる—根津美術館の実践と提言—」 根津美術館 09.12.5
- (6 講演) 文化財の保存—その技術 平成21年度社会教育主事講習[B] 東京 10.2.12
- (6 講演) Context around CULCON Report 1980 国際交流基金 10.3.3
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会(理事)、日本文化財科学会、日本化学会、高分子学会、照明学会、室内環境学会、大気環境学会、繊維学会、マテリアルライフ学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、International Council of Museums (ICOM)、IIC-Japan(庶務幹事)
- (7 委員会) 群馬県文化財保護審議会委員、千葉県文化財保護審議会委員、埼玉県立歴史と民俗の博物

館評議会委員、古墳壁画保存対策検討会ワーキンググループ委員、(財)国際高等研究所研究プロジェクト委員、日本学術振興会科学研究費委員会専門委員、文化庁文化財部重要文化財(美術工芸品)防災施設等推進事業企画選定委員会委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻連携教授

皿井舞 SARAI Mai (企画情報部)

(3 論文) 醍醐寺薬師三尊像と平安前期の造寺組織(下) 『美術研究』398 pp.263-292 09.8

(3 論文) 仏像の修理・修復—サンフランシスコ・アジア美術館蔵の脱活乾漆像をめぐる— 第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 pp.209-228 東京文化財研究所 10.3

(4 解説) 2008年の歴史学界 回顧と展望 古代・美術 『史学雑誌』118-5 pp.69-73 09.6

(4 監修) 『国宝の美24 平安中期の仏像』 朝日新聞社 10.1

(4 解説) 仁和寺阿弥陀如来及両脇侍像 『国宝の美24 平安中期の仏像』 pp.14-17 10.1

(4 解説) 国宝を深く知る 歴史の転換期を表す造像 『国宝の美24 平安中期の仏像』 pp.18-19 10.1

(4 解説) 醍醐寺薬師如来及両脇侍像 『国宝の美24 平安中期の仏像』 pp.22-25 10.1

(4 解説) 醍醐寺にまつわる人々 醍醐天皇 『国宝の美24 平安中期の仏像』 pp.26-27 10.1

(4 解説) 国宝ギャラリー—彫刻8平安時代前・中期の彫刻 『国宝の美24 平安中期の仏像』 pp.28-31 10.1

(4 解説) 国宝探訪 造寺造仏が地方にも浸透した時代 『国宝の美24 平安中期の仏像』 pp.32-33 10.1

(4 翻訳) シェリー・ファウラー「燈明寺(東命寺)「六」観音像をさぐる」 第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 p.157-181 東京文化財研究所 10.3

(6 発表) Yakushi of the Mountains: Yakushi Worship and its Images in the Late Nara through Early Heian Periods, Tracing the Study of Japanese Buddhism, International Conference Numinous Materials and Ecological Icons in Premodern Japanese Buddhism, University of California at Berkeley, 09.9.25

(6 講演) 国宝の仏像—平安時代後期—平等院阿弥陀如来像 新宿朝日カルチャーセンター 09.8.29

(7 所属学会) 美学会、美術史学会、密教図像学会

(8 教育) 京都造形芸術大学大学院非常勤講師

塩谷純 SHIOYA Jun (企画情報部)

(2 報告) 大観と未醒/放菴—日本美術院再興の周辺 『出光美術館館報』147 pp.4-28 09.5

(3 論文) 床の間の上の裸婦 東京文化財研究所編 『昭和期美術展覧会の研究 戦前篇』 pp.85-104 中央公論美術出版 09.4

(3 論文) 川端玉章の研究(二) 『美術研究』399 pp.37-45 10.1

(3 論文) モノより思い出、思い出よりモノ 第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 東京文化財研究所 pp.17-35 09.3

(4 解説) 新・大観入門 『横山大観画集』 pp.178-185 朝日新聞出版 09.4

(4 資料編集) 珊瑚会資料集(補遺その二)(菊屋吉生、塩谷純) 『美術研究』398 pp.90-94 09.8

(4 解説) 山種コレクションの歩み—“相場の神様”と近代日本画 『ミセス』658 pp.130-131 09.10

(4 解説) 橋本雅邦筆西行法師図 『國華』1370 pp.44-46 09.12

(4 解説) 遊女立姿図(キヨツソネ美術館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成20年度(絵画/工芸品)』 pp.108-109 東京文化財研究所 09.3

- (6 発表) 川端玉章の研究—玉章の“支那画”観 企画情報部研究会 東京文化財研究所 09.7.29
- (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会
- (8 教育) 明治学院大学大学院非常勤講師、金沢美術工芸大学非常勤講師

島津美子 SHIMADZU Yoshiko (特別研究員)

- (2 報告書共著) インド—日本文化遺産保護共同事業報告第1巻『アジャンター壁画の保存修復に関する調査研究事業—2008年度(第1次ミッション)』 独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所、インド考古局 10.3
- (3 論文) タジキスタン国立古代博物館が所蔵するソグディアナ出土壁画の保存修復(松岡秋子、島津美子、邊牟木尚美、影山悦子、山内和也) 『保存科学』49 pp.265-274 10.3
- (5 学会発表) タジキスタン国立古物博物館が所蔵する壁画片の彩色材料について 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) タジキスタン国立古物博物館が所蔵するソグド壁画の保存修復(島津美子、松岡秋子、邊牟木尚美、増田久美) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、International Council of Museums-Committee for Conservation (ICOM-CC)、International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works (IIC)

清水真一 SHIMIZU Shin'ichi (文化遺産国際協力センター)

- (2 報告) 特別講義/文化遺産保護国際協力 『文化財保存修復専門家養成実践セミナーレベル1・前期講義録』 pp.387-399 NPO法人文化財保存支援機構 10.3
- (2 報告) 講義: 建造物修復のプロセス・建造物修復のための調査 『拠点交流事業モンゴル平成21年度活動報告—建造物保存修復研修プロジェクト—』 pp.111-117 東京文化財研究所 10.3
- (2 報告) 日本における記念建造物および遺跡整備の現状と課題 『地域ワークショップ専門家会議報告書 中央アジアの文化遺産と日本の貢献』 pp.113-116 東京文化財研究所・ウズベキスタン政府ユネスコ国内委員会・ユネスコタシュケント事務所 10.1
- (2 報告) Damage Assessment Report of Cultural Heritage in Padang, West Sumatra, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 09.12
- (2 報告) Japanese International Cooperation in Human Resources Development for Cultural Heritage Protection, International Conference “Human Resources Development for Cultural Heritage Protection”, pp.47-52, Cultural Heritage Protection Cooperation Office, Asia-Pacific Center for UNESCO (ACCU), 2010
- (6 講演) 寺院と地方行政の連携 モンゴル・セレンゲ県文化遺産担当者会議 アマルバヤスガラント寺院 09.8.26
- (6 講義) International Cooperation for Cultural Heritage ACCU奈良事務所国際研修 09.9.10
- (6 講義) 文化遺産保護国際協力の課題と展望 NPO法人文化財保存支援機構主催研修会 東京国立博物館平成館会議室 09.9.11
- (6 講義) 日本の文化遺産保護 シルクロード研修博物館コース 北京・文化遺産保護研究院研修室 09.9.14
- (6 講義) 海外における文化財保護の歴史 文化庁 修理主任技術者講習会 09.10.21
- (6 講演) 日本における文化遺産保護人材養成のための国際協力 国際会議「文化遺産保護と人材養成」文化庁・ACCU共催 奈良県新公会堂 10.1.28
- (6 講演) 東アジア木造建造物の保存と修復 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター主催アジア文化遺産国際会議 東京文化財研究所会議室 10.3.5

(7 所属学会等) 日本建築学会、建築史学会、ICOMOS

(7 委員会) 鳥根県文化財保護審議会委員、平泉の文化遺産登録推薦書作成委員会委員、平泉遺跡群調査整備指導委員会委員、石川県文化遺産学術調査委員会委員、塩尻市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員、史跡下野国分寺跡保存整備委員会委員、文化財建造物木工技能者研修認定審査委員会委員、文化財建造物修理工事報告書等顕彰審査委員、国指定史跡円覚寺跡復元整備委員会調査嘱託員、重要文化財長勝寺専門委員会委員

白石靖幸 SHIRAISHI Yasuyuki (客員研究員)

(3 論文) 集落・民家スケールの暑熱環境緩和・防風効果—八重山郡竹富島におけるパッシブ環境制御手法に関する研究(その1)—(井上大嗣、白石靖幸、郷田桃代) 『日本建築学会環境系論文集』638 pp.465-472 09.4

(3 論文) HVAC Design and Commissioning Tool Based on Coupled Simulation of HVACSIM+ (J) and CFD Analysis (Yasuyuki Shiraishi, Reika Iida, Noriyasu Sagara), ROOMVENT 2009 - 11th International Conference on Air Distribution in Rooms-, Busan (South Korea), pp.24-17 09.5

(3 論文) 空調システムとCFDの連成解析によるコミッションングツールの提案(伊東由衣、飯田玲香、白石靖幸、相楽典泰) 『空気調和・衛生工学会九州支部研究報告』16 pp.53-58 09.5

(3 論文) 学園大通りの家—土間を利用した室内環境の制御—(大河内学、郷田桃代、白石靖幸) 『建築環境・省エネルギー情報IBEC』30-2, No.173 pp.30-35 09.7

(5 学会発表) 基礎断熱による空気式床下暖冷房システムの検討(第1報) 夏季冷房時を対象とした基礎実験(安藤真太郎、白石靖幸、龍有二、相楽典泰) 空気調和・衛生工学会大会学術講演会 崇城大学 09.9.15-17

(5 学会発表) 八重山・竹富島におけるパッシブ環境制御手法に関する研究 その3 建築様式、住まい方の変化が室内温熱環境に及ぼす影響(吉村崇弘、井上大嗣、白石靖幸、中野淳太) 空気調和・衛生工学会大会学術講演会 崇城大学 09.9.15-17

(5 学会発表) 八重山・竹富島におけるパッシブ環境制御手法に関する研究 その4 CFD解析による伝統的民家の室内通風性状の評価(中山翔太、井上大嗣、白石靖幸) 空気調和・衛生工学会大会学術講演会 崇城大学 09.9.15-17

(5 学会発表) 事務所ビルの空調システムの制御と診断に関する研究 その6 CFD解析による熱的混合損失・利得量の評価(平川聡、伊東由衣、白石靖幸、相楽典泰) 空気調和・衛生工学会大会学術講演会 崇城大学 09.9.15-17

(5 学会発表) 事務所ビルの空調システムの制御と診断に関する研究 その7 空調システムとCFDの連成解析による吹出し条件・設定室温に関するケーススタディ(伊東由衣、飯田玲香、白石靖幸、相楽典泰) 空気調和・衛生工学会大会学術講演会 崇城大学 09.9.15-17

(5 学会発表) 居住環境における健康維持増進に関する研究 その12 住まいとコミュニティが住民の健康維持増進に与える効果に関する現地調査の概要(伊香賀俊治、白石靖幸、星旦二) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大 09.9.26-29

(5 学会発表) 居住環境における健康維持増進に関する研究 その13 北九州市における予備アンケート調査結果(安藤真太郎、白石靖幸、伊香賀俊治、星旦二、竹之下忠英) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大 09.9.26-29

(5 学会発表) 北九州市・学園大通りの家における取り組み(白石靖幸、大河内学、郷田桃代) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大 09.9.26-29

(5 学会発表) ダンプビルディングの室内環境と健康に関する研究 その1 秋田県内の住宅を対象とした実態調査の概要と住宅属性(長谷川兼一、坂口淳、鍵直樹、篠原直秀、白石靖幸、三田村輝章、高松真理、松田麻香) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大 09.9.26-29

- (5 学会発表) ダンプビルディングの室内環境と健康に関する研究 その2 VOCs とガス状・粒子状 SVOC の測定結果 (鍵直樹、長谷川兼一、篠原直秀、坂口淳、三田村輝章、白石靖幸、高松真理、松田麻香) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大 09.9.26-29
- (5 学会発表) 事務所ビルの空調システムの制御と診断に関する研究 その4 室内熱的混合損失を抑制させる新しい制御システムの構築 (相楽典泰、金田信二、前原勝樹、白石靖幸) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大 9.9.26-29
- (5 学会発表) 事務所ビルの空調システムの制御と診断に関する研究 その5 室内熱的混合損失を抑制させる新しい制御システムの評価 (前原勝樹、相楽典泰、金田信二、白石靖幸) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大 09.9.26-29
- (5 学会発表) 事務所ビルの空調システムの制御と診断に関する研究 その6 空調システムとCFDとの連成解析による吹き出し条件、設定室温のケーススタディ (伊東由衣、飯田玲香、白石靖幸、相楽典泰) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大 09.9.26-29
- (5 学会発表) 環境設計分野のシミュレーション技術の利用と応用 (建築環境のシミュレーション技術と将来展望) (白石靖幸、飯野秋成、岩田三千子、福田展淳) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大 09.9.26-29
- (5 学会発表) CFD解析による事務所ビルの室内熱的混合損失・利得量の評価 (白石靖幸、相楽典泰、平川聡、伊東由衣) 第39回熱シンポジウム 秋田県立大学 09.10.30-31
- (5 学会発表) HVAC Performance Simulator based on Coupled Simulation of CFD Analysis and AHU+FCUs Model (Yui Ito, Yasuyuki Shiraiishi, Noriyasu Sagara), The Yellow Sea Rim International Exchange Meeting on Building Environment and Energy 2010 (YSRIM2010), Shanghai China, 10.2.27-28
- (5 学会発表) 九州・沖縄地区における住宅のDampnessに起因する健康影響調査 (その1) 八重山諸島の住宅を対象とした夏季調査結果 (大庭慶祐、安藤真太郎、白石靖幸、長谷川兼一、鍵直樹、坂口淳、三田村輝章、篠原直秀) 日本建築学会九州支部研究発表会 長崎総合科学大学 10.3.7
- (5 学会発表) 北九州市S小学校のエコ改修に関する研究 (その3) 冬季・夏季における改修前後の温熱環境の比較 (中山翔太、吉村崇弘、白石靖幸) 日本建築学会九州支部研究発表会 長崎総合科学大学 10.3.7
- (7 所属学会) 日本建築学会、空気調和・衛生工学会、太陽エネルギー学会、風工学会
- (8 教育) 九州市立大学国際環境工学部准教授、東京大学生産技術研究所研究員、早稲田大学理工学総合研究センター客員研究員

城野誠治 SHIRONO Seiji (企画情報部)

- (2 報告) 法隆寺金堂所在釈迦三尊像および薬師如来像台座 (下座板絵) の光学調査 (岩田茂樹、稲本泰生、早川泰弘、城野誠治、鳥光美佳子、津田徹英、江村知子、浅井和春) 『鹿園雑集』12 pp.1-7 10.3
- (3 論文) 2008年の写真の進歩 文化財 『日本写真学会誌』72-3 p.177-178 09.6
- (3 論文) 国宝伴大納言絵巻の光学調査 『国宝伴大納言絵巻』 pp.343-349 中央公論美術出版 09.11
- (3 論文) 撮影を終えて 宮内庁三の丸尚蔵館・東京文化財研究所編『伊藤若冲 動植綵絵 調査研究編』 pp.108-109 小学館 10.1
- (3 論文) 国宝伴大納言絵巻の蛍光X線分析 (早川泰弘、城野誠治、黒田泰三) 『保存科学』49 pp.13-23 10.3
- (4 画像形成) 宮内庁三の丸尚蔵館・東京文化財研究所編『伊藤若冲 動植綵絵 調査研究編』 小学館 10.1
- (4 画像形成) 『平等院鳳凰堂 仏後壁 調査資料目録 一近赤外線画像編一』 東京文化財研究所

10.2

(4 画像形成)『春日権現験記絵披見台 共同研究調査報告書』奈良国立博物館・東京文化財研究所

10.3

(4 画像形成)特集陳列 赤外線的眼で見る《昔語り》東京国立博物館・黒田記念館2階 展示室

10.3.2.25-7.10

(4 画像形成)『黒田清輝フランス語資料集』東京文化財研究所 10.3

(5 学会発表) 平等院鳳凰堂仏後壁の画像と彩色に関する調査(早川泰弘、城野誠治、神居文彰) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

(7 所属学会) 日本法科学技術学会、日本写真家協会、日本写真学会

(8 教育) 愛知教育大学非常勤講師

末森薫 SUEMORI Kaoru (客員研究員)

(3 論文) 天水麦積山石窟東崖面の復元的考察—「摩崖七仏」の発見と「七仏龕」の再考—『中国考古学』9 pp.111-131 09.11

(5 学会発表) 中国天水・麦積山石窟における壁画の光学調査—壁画の劣化状態および制作技法の考察—(末森薫、八木春生、松井俊也、花平寧、魏文斌、馬千、董広強、岳永強、沢田正昭) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市文芸館 09.6.13-14

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本中国考古学会、東南アジア考古学会

鈴木環 SUZUKI Tamaki (特別研究員)

(1 著書) 古都スチャヴァにおける都市形成と宗教建築、タウトゥ家の付属礼拝堂—バリネシュティ聖ニコラエ聖堂の建築的特質 三宅理一、羽生修二編『モルドヴァの世界遺産とその修復』 pp.12-30、pp.69-85 09.11

(2 報告書共著)『アジャンター壁画の保存修復に関する調査研究事業—2008年度(第1次ミッション)』インド—日本文化遺産保護共同事業報告第1巻 東京文化財研究所・インド考古局 10.3

(2 報告書編集)『アジャンター遺跡の保存修復にむけた専門家会議』インド—日本文化遺産保護共同事業報告第1巻 東京文化財研究所・インド考古局 10.1

(3 論文、4 発表) ルーマニア・モルドヴァ地方のポスト・ビザンチン時代の教会建築におけるトランシルヴァニア・ゴシック様式の受容過程(鈴木環、三宅理一)『2009年度日本建築学会大会(東北)・学術講演梗概集F-2』 pp.83-84 09.8

(6 発表) アジャンター壁画の保存修復に関する調査研究事業—第1次ミッション—アジャンター遺跡の保存修復にむけた専門家会議 東京文化財研究所 09.8.5

(6 講演) 黒海周辺地域における中世建築の様式の変遷と地域性、黒海周辺地域における文化遺産の保存・修復をめぐる動向と課題 愛知産業大学大学院 09.5.2

(7 所属学会) 日本建築学会、地中海学会、日本ビザンツ学会、日本ICOMOS

鈴木規夫 SUZUKI Norio (所長)

(6 講話) 文化財保護の理念と”我々の立場” 独立行政法人国立文化財機構新任職員研修会理事講話 09.7.29

(6 発表) 東京文化財研究所の国際協力・交流事業について 韓国国立文化財研究所主催“東アジア文化遺産フォーラム” 09.10.27

(6 講演) Conserving Works of Japanese Art in Foreign Collections, “The Sunday at the Met” - Lecture in the Sunday at the Met : Art of the Samurai : Japanese Arms and Armor, 1156-1868, 09.11.8

(6 講演) Art of the Samurai : Japanese Arms and Armor - Conservation and Preservation Aspects and Issues, "The Scholar's Day" : Art of the Samurai : Japanese Arms and Armor, 1156-1868, 09.11.9

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、漆工史学会

(7 委員会等) 国・文化審議会専門委員 (文化財分科会第一専門調査会工芸品委員会委員長)、東京藝術大学修復検討委員会委員、山梨県文化財保護審議会委員 (有形文化財分科会)、(財)文化財保護・芸術研究助成財団事業委員会委員、(財)ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力寺務所文化遺産保護協力事業運営審議会委員、(財)日本博物館協会評議員、(独)国立文化財機構監修「日本の美術」編集委員会委員

(8 教育) 東京藝術大学非常勤講師 (日本工芸史概説)

高桑いづみ TAKAKUWA Izumi (無形文化遺産部)

(3 論文) 狂言小歌の拍節 『鍊仙』 582 pp.3-4 09.7

(3 論文) 狂言小歌拍節遡源—狂言小歌は拍子合か拍子不合か— 『楽劇学』 17 pp.1-19 10.3

(4 紹介) 『能楽囃子体系』復刊によせて 『能楽タイムス』 688 p.3 09.7

(4 資料紹介) 観世元章筆『楽器考証』 『観世』 77-1 扉裏 10.1

(4 あとがき) 『能のノリと地拍子』刊行に寄せて 藤田隆則著『能のノリと地拍子』 pp.230-233 檜書店 10.2

(5 学会発表) 小歌は拍子合か拍子不合か 楽劇学会第17回大会 国立能楽堂 09.7.12

(5 学会発表) 紀州徳川家楽器コレクションの調査報告 東洋音楽学会第60回大会 沖縄県立芸術大学 09.10.18

(6 対談) 演劇講座「川崎九淵 没後五十年をしのんで」 早稲田大学 10.1.23

(7 所属学会) 東洋音楽学会 (理事)、能楽学会、楽劇学会 (理事)

(8 テレビ解説) 曲目解説「松風」 NHK教育テレビ 10.1.24

(8 ラジオ出演) 能の音楽 NHKFM放送 09.8

(8 教育) 東京藝術大学非常勤講師

高林弘実 TAKABAYASHI Hiromi (客員研究員)

(2 報告書) 『敦煌壁画の保護に関する日中共同研究2009』 東京文化財研究所／敦煌研究院 10.3

(2 報告) 2009年度日中共同調査報告 (岡田健、佐藤香子、高林弘実) 『陝西省墳墓壁画の記録保存についての方法研究2009』 pp.11-51 東京文化財研究所／陝西省考古研究院 10.3

(2 報告) 唐代節愍太子墓過洞に描かれた人物像壁画の彩色材料と制作技法に関する調査 (佐藤香子、高林弘実、柴勃隆、丁淑君、張建林、岡田健) 『保存科学』 49 pp.275-282 10.3

(3 論文) 敦煌莫高窟第295窟における壁画の劣化への光環境の影響 (宇野朋子、薛平、高林弘実) 『保存科学』 49 pp.111-118 10.3

(4 解説) 敦煌の壁画について 『Fresco 時を航るフレスコ』 II p.78 多摩美術大学美術館 09.7

(5 学会発表) Radiocarbon chronology for early caves of Mogao Grottoes at Dunhuang, China (Guo Qinglin, Hiromi Takabayashi, Toshio Nakamura, Chen Gangquan, Ken Okada, Su Bom-ing, Hiroshi Nishimoto), 20th International Radiocarbon Conference, Hawaii, 09.5-6

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟北壁に描かれた如来および菩薩の衣の彩色材料と技法—赤色表現を例として— (佐藤香子、高林弘実、岡田健、初井基充、范宇権) 文化財保存修復学会31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟南壁龕楣の復元模写 (倉橋恵美、高林弘実、岡田健、樊再軒) 文化財保存修復学会31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13

- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟西壁壁画に使用された彩色材料とその劣化 (高林弘実、大場詩野子、渡辺真樹子、范宇権、王小偉) 文化財保存修復学会31回大会 倉敷市芸文館 09.6.14
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟南壁龕楣に使用された彩色材料の非破壊分析 (高林弘実、倉橋恵美、范宇権) 文化財保存修復学会31回大会 倉敷市芸文館 09.6.14
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の保存状態 (大場詩野子、大竹秀実、高林弘実、渡辺真樹子、王小偉) 文化財保存修復学会31回大会 倉敷市芸文館 09.6.14
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟西壁および南壁における物理的損傷の分布解析 (高林弘実、柴勃隆、王小偉、津村宏臣、大場詩野子、渡辺真樹子) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会
- (8 教育) 東京学芸大学教育学部非常勤講師、東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻非常勤講師、多摩美術大学美術学部非常勤講師、玉川大学通信教育部非常勤講師

田代亜紀子 TASHIRO Akiko (特別研究員)

- (2 報告) 『被災文化遺産復旧に係る調査報告書 インドネシア (スマトラ沖地震に伴う津波被害、中部ジャワ地震、パダン沖地震の事例を中心に)』 文化遺産国際協力コンソーシアム 10.3
- (2 報告) 『経済開発協力と文化遺産国際協力に関わる調査・研究会報告』 文化遺産国際協力コンソーシアム 10.3
- (6 発表) ディスカッション 第5回アジア研究機構シンポジウム 早稲田アジア学：確立への挑戦 09.6.22
- (6 発表) 「文化遺産保存と地域社会」文化遺産教育戦略に資する国際連携の推進講義 上智大学アジア人材育成研究センター カンボジア 09.8.18-22
- (6 発表) 「ポロブドゥール寺院と仏教」上智大学コミュニティカレッジ アジアの仏像と文化遺産—尊顔にこめられた篤信の願いと来世への希望 09.12.15
- (7 所属学会) 東南アジア学会、東南アジア考古学会、環境社会学会

田中淳 TANAKA Atsushi (企画情報部)

- (3 論文) 「統制」と「国際」の時代—戦中期の有島生馬を中心に 『昭和期美術展覧会の研究 戦前篇』 pp.5-30 中央公論美術出版 09.4
- (3 論文) 研究ノート 試論・「新しい女」と「風船を持つ女」—萬鉄五郎《風船を持つ女》の制作背景と表現— 『美術研究』398 pp.52-81 09.8
- (3 論文) 序論—黒田清輝フランス語資料集のために 『黒田清輝フランス語資料集』 pp.1-13 中央公論美術出版 10.3
- (4 執筆・編集) 『東京文化財研究所七十五年史 本文編』 中央公論美術出版 10.1
- (4 執筆・編集) 総合討議 第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために—』 pp.341-363 平凡社 10.3
- (6 発表) 試論・「新しい女」と「風船を持つ女」—萬鉄五郎《風船を持つ女》の制作背景と表現 企画情報部研究会 東京文化財研究所 09.4.22
- (6 発表) 『東京文化財研究所七十五年史 本文編』の編集にあたって—「関連資料」を中心に 09年度第4回総合研究会 09.12.1
- (6 発表) 東京文化財研究所『日本美術年鑑』とデジタルアーカイブを中心に アート・ドキュメンテーション学会創立20周年記念第4回アート・ドキュメンテーション研究フォーラム 東京国立博物館平成館大講堂 09.12.4
- (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会

谷口陽子 TANIGUCHI Yoko (客員研究員)

(3 論文) Recent applications and current trends in Cultural Heritage Science using Synchrotron-based Fourier transform infrared micro-spectroscopy (Marine Cotte, Paul Dumas, Yoko Taniguchi, Emilie Checroun, Philippe Walter, Jean Susini), *Comptes Rendus de l'Académie des Science-Physique*, 10, pp.590-600, 09.9

(3 論文) アフガニスタン流出仏教壁画片の調査と修復Ⅰ (木島隆康、佐藤一郎、工藤晴也、谷口陽子、増田久美、中右恵理子、粕井基充、宮田順一、鳥海秀実、松浦美代子) 『東京藝術大学美術学部紀要』 47 pp.113-136 10.1

(4 解説) 世界遺産 『2009年度版ブリタニカ国際年鑑』 ブリタニカ・ジャパン pp.267-269 09.4

(4 解説) キジル千仏洞の仏教壁画に関する彩色材料と技法調査—ドイツ、ロシア等による先行研究と、本研究における非接触分析法による予備調査— 『東京藝術大学新疆藝術学院大学間交流協定記念 張愛紅・シルクロード・亀茲石窟壁画模写展覧会』 pp.30-34 10.3

(5 学会発表) アフガニスタン流出仏教壁画片の調査と修復 (木島隆康、佐藤一郎、工藤晴也、増田久美、鈴嶋富士子、谷口陽子、中右恵理子、酒井良次、武田恵理、椎葉聡子) 第31回文化財保存修復学会 倉敷市芸文館 09.6.13

(6 研究発表) Preservation and Management of the UNESCO World Heritage Site of Bamiyan: Laser scan documentation and virtual reconstruction of the destroyed Buddha figures and the archaeological remains (Georgis Toubekis, Irmengard Mayer, Marina Döring-Williams, Kosaku Maeda, Kazuya Yamauchi, Yoko Taniguchi, Susumu Morimoto, Michael Petzet, Mathias Jarke, Michael Jansen), *Digital Documentation, Interpretation & Presentation of Cultural Heritage, International CIPA Symposium 11-15 Oct. 2009, Kyoto*. 09.10

(6 研究発表) シンクロトロン放射光を用いたXRD/XRF 同時測定と $\mu$ FTIR イメージング・パーミヤーン壁画の事例から 基盤研究「歴史資料に対する自然科学的調査法の開発と適用に関する研究」研究会 国立歴史民俗博物館 09.8.28

(6 研究発表) Painting materials and techniques of the Bamiyan Buddhist murals: micro-analysis using combination of synchrotron-based X-rays and GC/MS, *JSPS-IIAS Joint International Symposium on Conservation Technology for Cultural Heritages, International Institute for Advanced Studies (国際高等研究所)* 09.10.29

(6 研究発表) Conserving mural paintings as intermediate layers between immovable and movable heritage: case studies from Central and East Asia, *Japanese-German Symposium: World Heritage for Tomorrow, Brandenburg Technical University Cottbus, Germany*, 10.2.18

(6 講演) パーミヤーン仏教壁画の保存修復と調査 龍谷大学創立370周年 国際シンポジウム「人類の至宝アフガニスタン～パーミヤーンから世界をみる～」 龍谷大学深草学舎顕真館 10.3.6

(7 委員会) 水戸市史跡等整備検討専門委員

(7 所属学会) The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、International Council of Museums (ICOM)、文化財保存修復学会、日本情報考古学会、歴史人類学会

(8 教育) 筑波大学大学院人文社会科学部研究科助教

中條利一郎 CHUJO Riichiro (客員研究員)

(3 論文) 高砂市石の宝殿で用いられている長さの計測値のフーリエ変換による推定 (中條利一郎、木暮嘉明) 『文化財と探査』 10 (2) pp.15-23 09

(3 論文) モンゴルの遺跡の年代推定のための長さの計測値のフーリエ変換 (中條利一郎、木暮嘉明) 『文化財と探査』 11-1 pp.23-27 09

- (3 論文) 伝通院裏貝塚遺跡の琥珀様物質 (中條利一郎、谷田部純) 『こはく』 8 pp.56-59 09
- (3 論文) Estimation of Viscoelastic Properties of Historically Important Silk Strings via NMR Spin-Lattice Relaxation Time with the Aid of Fluctuation-Dissipation Theorem (中條利一郎、齊藤昌子、中村垂矢、谷田部純) 『考古学と自然科学』 60 pp.29-37 10
- (7 所属学会) 日本物理学会、高分子学会、日本化学会、文化財保存修復学会、日本琥珀研究会

津田徹英 TSUDA Tetsuei (企画情報部)

- (1 編著) 『国宝の美17 平安時代の密教彫刻』 pp.1-21、24-33 朝日新聞社 09.12
- (2 報告) 法隆寺金堂釈迦三尊および薬師如来像台座(下座板絵)の光学調査(岩田茂樹、稲本泰生、早川泰弘、城野誠治、鳥光美佳子、津田徹英、江村知子、浅井和春) 『鹿園雑集』 12 pp.1-7 10.3
- (3 論文) 『諸説不同記』と「現図」胎藏曼荼羅 第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 pp.141-156 東京文化財研究所 10.3
- (3 論文) 研究資料 脱活乾漆造 菩薩立像 『美術研究』 398 pp.82-89 09.8
- (4 解説) 春日権現験記絵披見台の金具について 『春日権現験記絵披見台共同研究調査報告書』 pp.68-69 東京文化財研究所・奈良国立博物館 10.3
- (4 解説) 星曼荼羅(バンクーバー博物館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 平成20年度修復報告書絵画/工芸』 pp.66-67 東京文化財研究所 10.3
- (4 史料紹介) 東寺観智院金剛蔵本(建武四年写) 『諸説不同記』 卷第二(上) 翻刻・校註・影印 『史友』 42 pp.35-80 10.3
- (4 寄稿) 観音教寺仁王門仁王尊像の修理事業について(概要) 『芝山仁王尊像平成修理報告・概報』 pp.4-7 宗教法人観音教寺 09.5
- (5 学会発表) 佛光寺了源の首 美術史学会東支部例会 慶應義塾大学 09.9.19
- (6 発表) 奈良国立博物館蔵 木造南無仏太子像とその周辺 企画情報部研究会 東京文化財研究所 09.11.25
- (6 パネル展示) X線透過による仏像の調査・研究 東京文化財研究所エントランスロビー 09.9~10.2
- (7 所属学会) 美術史学会、密教図像学会、日本宗教文化史学会
- (8 教育) 青山学院大学非常勤講師

土屋貴裕 TSUCHIYA Takahiro (企画情報部)

- (3 論文) 絵巻に描かれた旅—鎌倉・南北朝期における祖師・高僧伝絵の制作をめぐって— 倉田実・久保田孝夫編 『王朝文学と交通(平安文学と隣接諸学7)』 pp.310-336 竹林舎 09.5
- (3 論文) 久保惣記念美術館蔵「伊勢物語絵巻」と伏見院周辺 浅井和春監修 『イメージとパトロン』 pp.85-102 ブリュッケ 09.6
- (3 論文) 鉄心斎文庫蔵「伊勢物語画帖」について 『美術研究』 399 pp.1-36 10.1
- (3 論文) 鎌倉・南北朝期における「異国」表象の一端—「玄奘三蔵絵」をめぐって— 池田忍編 『「もの」とイメージを介した文化伝播に関する研究—日本中世の文学・絵巻から—(平成19-21年度科学研究費補助金基盤研究(B)研究成果報告書)』 pp.36-51 10.3
- (4 解説) 虫歌合絵巻(ローマ国立東洋美術館蔵) 『2010年在外日本古美術品保存修復プロジェクト・カレンダー』 文化財保護・芸術研究助成財団 09.12
- (4 解説) 虫歌合絵巻(ローマ国立東洋美術館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業 平成20年度修復報告書 絵画/工芸品』 pp.90-92 東京文化財研究所 10.3
- (4 解説) 「春日権現験記絵披見台」と中世景物画 試論 『春日権現験記絵披見台 共同研究調査報告書』 pp.65-67 奈良国立博物館・東京文化財研究所 10.3
- (4 翻訳) 二点の中国古書蹟における光学的調査—懷素「自叙帖」と孫過庭「書譜」 第32回文化財の

保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』  
pp.39-52 東京文化財研究所 10.3

(6 発表)「異国」をこしらえる—「玄装三蔵絵」をめぐる— 東京文化財研究所第43回オープンレク  
チャー「人とモノの力学」 東京文化財研究所 09.10.2

(6 発表) ポートランド美術館所蔵作品調査報告(綿田稔、江村知子、土屋貴裕)のうち、ポータル  
ド美術館蔵「職人歌合絵」について 企画情報部研究会 東京文化財研究所 10.3.24

(7 所属学会) 美術史学会、仏教文学会、絵解き研究会、物語/絵画研究会

坪倉早智子 TSUBOKURA Sachiko (任期付研究員)

(3 論文) 高松塚古墳石室内・取合部および養生等で使用された樹脂等材料のカビ抵抗性試験(木川りか、  
佐野千絵、高鳥浩介、喜友名朝彦、杉山純多、安部倫子、中右恵理子、坪倉早智子、早川典子、川野邊  
渉、石崎武志) 『保存科学』49 pp.61-71 10.3

(5 学会発表) 1. 障壁画表面で白化したポリビニルアルコールの表面分析(岡田祐輔、藤松仁、川野邊渉、  
早川典子、坪倉早智子、中條利一郎) 第58会高分子学会年次大会 神戸国際会議場 09.5.27-29

(5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画のクリーニングについて(坪倉早智子、川野邊渉、早川典子、小笠  
原具子、建石徹) 文化財保存修復学会第31回ポスター 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画の修理について(川野邊渉、坪倉早智子、早川典子、小笠原具子、  
建石徹) 文化財保存修復学会第31回口頭 倉敷市芸文館 09.6.14

(5 学会発表) 顔料剥落止めとして利用されたポリビニルアルコールの白化状態の調査と白化原因の探  
索(岡田祐輔、平井利博、藤松仁、滝沢辰洋、川野邊渉、早川典子、坪倉早智子、中條利一郎) 文化  
財保存修復学会第31回ポスター 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(5 学会発表) 二酸化炭素処理・酸化エチレン処理がジアゾタイプ複写物に及ぼす影響(加藤雅人、木  
川りか、坪倉早智子、中山俊介) 文化財保存修復学会第31回ポスター 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

津村宏臣 TSUMURA Hiro'omi (客員研究員)

(1 著書) 織田竜也、伊藤泰信、木村周平、深田淳太郎、松村圭一郎、浅川泰宏、山崎吾郎、津村宏臣、  
財城真寿美、砂川和範共著『経済からの脱出—来るべき人類学2』春風社 09.11

(1 著書) 西田泰民、佐藤宏之、野林厚志、御堂島正、津村宏臣ほか共著『研究の行方(縄文時代の考  
古学12)』同成社 10.1

(2 報告) アジアンター第2窟、第9窟の三次元測量 『文化遺産国際協力拠点交流事業「東京文化財研  
究所とインド考古局との壁画保存に関する拠点交流事業」平成21年度業務報告書』 pp.69-74 10.3

(5 学会発表) 遺跡一般調査と衛星画像、地形解析から見たオマーン東海岸の貝塚立地(津村宏臣、樋  
泉岳二、早川裕一、植月学) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟西壁および南壁における物理的損傷の分布解析(高林弘実、柴勃隆、  
王小偉、津村宏臣、大場詩野子、渡辺真樹子) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 動物遺体からみたオマーン・ラス・ジブス貝塚の古環境と生業(樋泉岳二、植月学、津  
村宏臣) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 黒曜石原産地データの時空間パターン分析と人・モノ・情報の移動(建石徹、津村宏臣)  
日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 無形文化財としての言語(方言)の時空間分布調査データのGIS解析と語形成理論—中国・  
山西省、霍州内部方言拡散の数理分析—(津村宏臣、沈力、馮良珍) 日本文化財科学会第26回大会  
名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 石器3次元データからの形態パラメータの設定と定量解析手法の開拓 日本文化財科学

会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(6 発表) 集落景観の視覚化 国立歴史民俗博物館国際研究集会「日韓先史時代の集落研究」同志社大学 09.10.25

(6 発表) 敦煌石窟壁画データアーカイブへのGISの応用—写真データの一括管理と画像解析 奈良文化財研究所第14回遺跡GIS研究会 奈良文化財研究所 09.11.20

(6 発表) 文化遺産情報の資源化と共有化—国際的需要と実状— 国際シンポジウムデータ科学の新領域の開拓—文化遺産情報のアーカイブと文化の分析— 同志社大学 10.1.28

(7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会、考古学研究会など

(8 教育) 同志社大学文化情報学部文化情報学研究科准教授、奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科兼任准教授、京都大学文学部非常勤講師など

友田正彦 TOMODA Masahiko (文化遺産国際協力センター)

(2 報告書)「保存管理計画の策定」「仕様調査と破損調査」「アマルバヤスガラント寺院での歴史的建造物保存修復研修を終えて」「アマルバヤスガラント寺院の説明」「慶寧寺及其沿革について」『拠点交流事業モンゴル 平成21年度活動報告—建造物保存修復研修プロジェクト—』 pp.136-147、151、181-210 東京文化財研究所 10.3

(2 報告書)“A Report on the Environmental Measurement Pertaining to the Conservation of the Thang Long Imperial Citadel (2008-2009)” pp.7-12、29-34 Japan Center for International Cooperation, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 10.3

(6 研究会発表) アンコール遺跡保存の15年 21年度第3回総合研究会 東京文化財研究所 09.11.10

(6 講師) 日中韓シルクロード沿道建造物保存人材育成プログラムによる塔爾寺での研修 サムスン・シルクロード文化財保護フェローシップ 青海省湟中県 09.4.13-17

(6 講義) 保存管理計画の目的と基本的構成 保存管理計画作成の具体的流れ 青海省湟中県 09.4.13

(6 講義) 文化財評価と保護方針の検討 管理活用の考え方 青海省湟中県 09.4.14

(6 講義) 保存ゾーニングと保存部位の設定 環境保全と防災計画 青海省湟中県 09.4.15

(6 講師) 拠点交流事業モンゴルによるアマルバヤスガラント寺での建造物保存修復研修 モンゴル国セレンゲ県 09.8.19-29

(6 講義) 保存管理計画の策定 建造物修復研修ワークショップ モンゴル国セレンゲ県 09.8.27

(6 講演) 東京文化財研究所の概要とその国際協力の現状 アジア文化遺産国際会議 東京文化財研究所 10.3.4

(7 所属学会) 日本建築学会、ICOMOS

鳥光美佳子 TORIMITSU Mikako (特別研究員)

(2 報告) 法隆寺金堂所在釈迦三尊像および薬師如来像台座(下座板絵)の光学調査(岩田茂樹、稲本泰生、早川泰弘、城野誠治、鳥光美佳子、津田徹英、江村知子、浅井和春)『鹿園雑集』12 pp.1-7 10.3

(4 画像形成) 宮内庁三の丸尚蔵館・東京文化財研究所編『伊藤若冲 動植綵絵 調査研究編』小学館 10.1

(4 画像形成)『平等院鳳凰堂 仏後壁 調査資料目録—近赤外線画像編—』東京文化財研究所 10.2

(4 画像形成)『春日権現験記絵披見台 共同研究調査報告書』奈良国立博物館・東京文化財研究所 10.3

(7 所属学会) 画像電子学会

中右恵理子 NAKAU Eriko (客員研究員)

(5 学会発表) アフガニスタン流出仏教壁画片の調査と修復 2 (木島隆康、佐藤一郎、工藤晴也、増田久美、谷口陽子、中右恵理子、武田恵理、椎葉聡子、酒井良次) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(7 所属学会) 画像電子学会文化財保存修復学会、明治美術研究会

(8 教育) 東洋美術学校非常勤講師

中野照男 NAKANO Teruo (副所長)

(2 報告) 鼎談 敦煌文書とアーカイブ (赤尾栄慶、マーク・バーナード、中野照男) 『第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 pp.282-294 東京文化財研究所 10.3

(2 報告) 壁画に描かれた仏像と芸能の仮頭の表象比較 『国際シンポジウム「日本伎楽とチベット仏教チャムの比較研究—仮頭に注目して—」予稿集』 pp.66-74 立教大学アジア地域研究所 10.1

(4 翻訳) オリジナルに戻る—金剛経の保存 (マーク・バーナード) 『第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 pp.273-281 東京文化財研究所 10.3

(6 発表) 大谷探検隊収集西域壁画の光学的調査 第43回オープンレクチャー 東京文化財研究所 09.10.3

(6 発表) 壁画に描かれた仏像と芸能の仮頭の表象比較 国際シンポジウム「日本伎楽とチベット仏教チャムの比較研究—仮頭に注目して—」立教大学太刀川記念館 10.1.17

(7 所属学会) 美術史学会、九州藝術学会

(8 教育等) 千葉県四街道市文化財審議委員、千葉県文書館古文書調査員、大東文化大学非常勤講師

中村明子 NAKAMURA Akiko (特別研究員)

(4 編集) 東アジア美術文化交流研究会編 『寧波の美術と海域交流』 中国書店 09

(4 編集) 『東京文化財研究所七十五年史 本文編』 中央公論美術出版 10.1

(4 記事) 「物故者」阿部良雄 『日本美術年鑑』平成20年版 p.377-378 東京文化財研究所 10.3

(7 所属学会) 美術史学会、イタリア学会、三田芸術学会

中村佳史 NAKAMURA Yoshifumi (客員研究員)

(6 発表) 宝箱カードから広げる文化財情報 「Museum Box 宝箱」体験&ギャラリートーク「宝箱で遊ぼう」神奈川県立近代美術館 09.7.25

(6 発表) デジタルアーカイブ意義と方法 デジタルアーカイブ勉強会 小布施町立図書館 09.8.5

(6 サービス展開) 想RFID棚 小布施町立図書館 09.10.9~

(6 講演) 神保町古書街におけるデジタル化と図書館機能 第95回全国図書館大会東京大会協賛行事 国立情報学研究所 09.10.29

(6 発表) 連想検索と自治体情報 活用の可能性 第5回LASDEC共同研究 吹田市立中央図書館 10.1.8

中山俊介 NAKAYAMA Shunsuke (保存修復科学センター)

(2 報告書) 鉄構造物の保存と修復 『未来につなぐ人類の技 9 鉄構造物の保存と修復』 pp.5-16 東京文化財研究所 10.3

(2 報告書) Conservation and Utilization of Aircraft Heritage, Preservation and Utilization of Aircraft Heritage, pp.5-14 東京文化財研究所 10.3

- (3 論文) 近代文化遺産と産業遺産—東京文化財研究所の取組み— 『東京産業考古学会・物流博物館講演会』 pp.1-15 10.2
- (6 講演) 東京文化財研究所事業「在外日本古美術品の修復協力プロジェクト」における海外工房での修復 第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「日本絵画の修復—先端と伝統—」 東京国立博物館 09.11.12
- (6 講演) コンクリート建造物の保存と活用 第23回近代の文化遺産の保存修復に関する研究会「コンクリート建造物の保存と修復について」 東京文化財研究所 10.3.1
- (6 講演) 初代南極観測船「宗谷」の保存と修復 日本機械学会合同見学会 船の科学館 10.2.12
- (6 講演) 近代文化遺産と産業遺産—東京文化財研究所の取組み— 東京産業考古学会・物流博物館講演会 物流博物館 10.2.13
- (7 所属学会) 日本船舶海洋工学会
- (8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻連携教授

七海由美子 NANAUMI Yumiko (特別研究員)

- (1 公刊図書等) マドレーヌ・ピアルドー著『ヒンドゥー教の<人間学>』(単訳) 講談社選書メチエ 10.1
- (6 専門家会合パネラー) Réunion du groupe d'experts concernant les pratiques alimentaires en tant que parties intégrantes des systèmes culturels et du patrimoine culturel immatériel, Vitre (Ile et Vilaine), France フランス文化情報省主催 09.4.4-5
- (6 発表) "What is written and unwritten: on the safeguarding of the viability of the intangible cultural heritage," International Conference, Economic and Social Changes and Preservation of the Gong Culture in Vietnam and the Southeast Asian Region, Pleiku, Vietnam 09.11-14
- (6 報告) "Safeguarding of the Intangible Cultural Heritage: Towards regional cooperation," UNESCO Workshop on the Intangible Cultural Heritage Convention in Palau, 10.2.23-25
- (7 所属学会) 日本文化人類学会

西山伸一 NISHIYAMA Shin'ichi (客員研究員)

- (2 報告) 「第2節 ガズィー・ダーウーティー調査区」(島田敏男との共著) 独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所文化遺産国際協力センター・独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所・応用地質株式会社(編)『パーミヤーン遺跡の地下探査: 第1次および第2次ミッションの成果』(アフガニスタン文化遺産調査資料集 第4巻) pp.194-208 東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 10.3
- (2 報告) Preliminary Report of the Excavations at Sabuniye, Turkey 2009 (Hatice Pamirとの共著), Mustafa Kemal University, 10.1
- (5 学会発表) トルコ南東部、オロンテス河下流域の考古学調査—1999年から2008年の成果— 日本オリエント学会第51回大会 同志社大学 09.10.11
- (7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会
- (8 教育) サイバー大学世界遺産学部准教授

服部比呂美 HATTORI Hiromi (客員研究員)

- (3 論文) 八朔の馬節供 西讃地方の団子馬製作を中心に 『無形文化遺産部研究報告』4 pp.89-129 10.3

早川典子 HAYAKAWA Noriko (保存修復科学センター)

- (2 報告) キトラ古墳の微生物調査結果と微生物対策について (2009) (木川りか、佐野千絵、喜友名朝彦、立里臨、杉山純多、高鳥浩介、久米田裕子、森井順之、早川典子、川野邊渉) 『保存科学』 49 pp.253-264 10.3
- (2 報告) 合成樹脂を用いて修理された絵画の現状調査 『伝統的修復材料及び合成樹脂に関する調査研究報告書2009年度』 pp16-21 10.3
- (3 論文) 高松塚古墳石室内・取合部および養生等で使用された樹脂等材料のカビ抵抗性試験 (木川りか、佐野千絵、高鳥浩介、喜友名朝彦、杉山純多、安部倫子、中右恵理子、坪倉早智子、早川典子、川野邊渉、石崎武志) 『保存科学』 49 pp.61-71 10.3
- (5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画のクリーニングについて (坪倉早智子、川野邊渉、早川典子、小笠原具子、建石徹) 文化財保存修復学会第31回 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画の修理について (川野邊渉、坪倉早智子、早川典子、小笠原具子、建石徹) 文化財保存修復学会第31回 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 顔料剥落止めとして利用されたポリビニルアルコールの白化状態の調査と白化原因の探索 (岡田祐輔、平井利博、藤松仁、滝沢辰洋、川野邊渉、早川典子、坪倉早智子、中條利一郎) 文化財保存修復学会第31回 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 臼杵磨崖仏におけるデジタルカメラ間欠撮影による表面劣化監視システムおよび応急的な修復技術の開発 (森井順之、川野邊渉、早川典子、朽津信明) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (6 講演) 絵画修復に使われる糊と布海苔 第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「日本絵画の修復—先端と伝統—」 東京国立博物館 09.11.13
- (6 講演) 新しい材料と新しい技術—科学の裏づけと技術者の選択— (山本記子、早川典子) 第33回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「日本絵画の修復—先端と伝統—」 東京国立博物館 09.11.13
- (6 講義) Adhesion and Adhesives for Cultural Property バグダードにあるイラク博物館の保存修復室の復興プロジェクト 東京文化財研究所 09.8.7
- (6 講義) 天然材料由来の接着剤について—漆・糊・布海苔など— 第4回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 09.10.23
- (7 所属学会) 高分子学会、日本応用糖質科学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、マテリアルライフ学会(学会誌編集委員)、IIC

早川泰弘 HAYAKAWA Yasuhiro (保存修復科学センター)

- (1 公刊図書) 『国宝伴大納言絵巻』 (黒田泰三、城野誠治、早川泰弘) 中央公論美術出版 09.11
- (2 報告書) 伊藤若冲『動植綵絵』の彩色材料について 『伊藤若冲 動植綵絵』調査研究編 pp.94-107 小学館 10.1
- (3 論文) 祭礼山車飾幕の材質調査—半田市乙川浅井山宮本車の水引幕について— (吉田濤代、早川泰弘、岡田宣世) 『文化財保存修復学会誌』 54 pp.30-40 09.3 (前年度業績)
- (3 論文) 国宝伴大納言絵巻の蛍光X線分析 (早川泰弘、城野誠治、黒田泰三) 『保存科学』 49 pp.13-23 10.3
- (3 論文) 伊藤若冲「動植綵絵」に見られる青色材料 『保存科学』 49 pp.131-137 10.3
- (3 論文) 法隆寺金堂所在釈迦三尊像および薬師如来像台座(下座板絵)の光学調査 (岩田茂樹、稲本泰生、早川泰弘、城野誠治、鳥光美佳子、津田徹英、江村知子、浅井和春) 『鹿園雑集』 12 pp.1-7 10.3
- (3 論文) 平等院鳳凰堂西面扉絵「日想観図」の図像と彩色に関する科学調査 (早川泰弘、城野誠治)

『鳳翔学叢』6 pp.109-122 10.3

(4 解説) 春日権現験記絵披見台の光学調査(早川泰弘、城野誠治)『春日権現験記絵披見台 共同研究調査報告書』pp.56-58 奈良国立博物館・東京文化財研究所 10.3

(4 解説) 伊藤若冲『動植綵絵』の彩色材料について「コロナイプ技術の保存と印刷文化を考える会」会報『玻璃彩』8 pp.18-26 10.3

(4 解説) 琉球絵画および関連作品の彩色材料調査(早川泰弘、吉田直人、佐野千絵、三浦定俊)『首里城研究』12 pp.38-52 10.3

(5 学会発表) 平等院鳳凰堂仏後壁の図像と彩色に関する調査(早川泰弘、城野誠治、神居文彰) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 江戸時代の染織品に刺繍された金銀糸に使用されている金属薄膜の定量分析について(吉田滯代、植田直見、藤原正裕、早川泰弘) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 近世建造物飾り金具の材質分析と製作技法の研究(西山要一、早川泰弘、久保智康、朝日美砂子、春日井道彦) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査(1)(肥塚隆保、高妻洋成、降幡順子、佐野千絵、早川泰弘、吉田直人、三浦定俊、建石徹) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査(2) —観察手法による白虎および青龍の表面状態調査—(吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査(3) —蛍光X線分析法による白虎・青龍の下地漆喰に関する調査—(早川泰弘、降幡順子、高妻洋成、吉田直人、辻本与志一、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画の材料調査の変遷(佐野千絵、早川泰弘、三浦定俊) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—下地漆喰に関する科学的調査—(降幡順子、早川泰弘、高妻洋成、吉田直人、辻本与志一、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保、建石徹) 東アジア文化遺産保存学会 北京 09.10.17

(6 発表) 蛍光X線分析による文化財の材質調査 平成21年度機器分析講座 静岡理工科大学 09.8.26

(7 所属学会) 日本分析化学会、日本化学会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会

原田 怜 HARADA Rei (特別研究員)

(2 報告書) 被災文化遺産復旧に係る調査報告書 pp.1-2, pp151-153 文化遺産国際協力コンソーシアム 10.3

(2 報告書) Research Report on International Cooperation in the Recovery Process of Disaster-affected Cultural Heritage, pp1-3, pp159-162, Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage, 10.3

原本 知実 HARAMOTO Tomomi (特別研究員)

(2 報告書) 『被災文化遺産復旧に係る調査報告書』各国調査 タイ 平成21年度 文化遺産国際協力コンソーシアム 10.3

(2 報告書) 文化遺産国際協力コンソーシアム編『モンゴル国ヘンティ県所在 セルベン・ハールガ、アラシャーン・ハダ遺跡における平成21年度活動報告書』東京文化財研究所 10.3

(7 所属学会) 日本国際政治学会、大阪大学国際公共政策学会

俵木悟 HYOKI Satoru (無形文化遺産部)

- (1 公刊図書) 『日本の民俗 9 祭りの快楽』(古家信平、俵木悟、菊池健策、松尾恒一共著) 吉川弘文館 09.9
- (3 論文) 大里七夕踊にみる民俗芸能の伝承組織の動態 『無形文化遺産研究報告』4 pp.69-87 10.3
- (4 文献目録) 民俗芸能研究文献目録—平成18年—(俵木悟、渡辺伸夫編) 『民俗芸能研究』45 pp.1-34 08.9 (前年度業績)
- (4 記事) 大鹿歌舞伎の保存・継承 『観光立国に資する社会教育事例集』(平成20年度研修事業資料) pp. 46-50 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター 09. 3 (前年度業績)
- (4 報告) 無形文化遺産保護分野における大学院教育への期待 上杉富之・佐山淳史編 『グローバル研究の実践的展開—社会・文化のグローバル化に対応した研究・教育環境の整備—』(2009年成城大学グローバル研究センター公開ワークショップ報告書) pp.14-21 成城大学民俗学研究所グローバル研究センター 09.10
- (4 解説) 伊豆大島吉谷神社正月祭の芸能 『民俗芸能』90 pp. 26-40 09.11
- (4 報告) Double-reed Musical Instruments in Japanese Popular Tradition, Double-reed Instruments in Eurasia: History, Context, and Representation (International Symposium Proceedings), Yoshitaka Terada (ed.), National Institute for the Humanities (Cooperative Research Project “Eurasia and Japan: Interaction and Representation”), pp.93-101, 10.3
- (5 学会発表) 民俗芸能の稽古を通して見る社会組織の動態—大里七夕踊の事例から— 第61回日本民俗学会年会 國學院大學 09.10.4
- (6 研究会発表) 韓国における無形文化遺産記録のアーカイブ化の現状と、日本における無形文化遺産記録データベースの構築 韓国国立文化財研究所ワークショップ 韓国国立文化財研究所 09.6.5
- (6 シンポジウム発表) 日本の無形文化遺産保護における映像記録の役割 田野の経験—中日韓非物質文化遺産保護方法論壇 天津大学 09.6.19
- (6 研究会発表) 日本の無形文化財・無形民俗文化財の指定・選択等について 文化財保護制度における世界遺産条約の戦略的受容と運用に関する日韓比較研究研究会 東京大学教養学部 09.7.18
- (6 シンポジウム発表) Double-reed Musical Instruments in Japanese Popular Tradition, International Symposium on ‘Double-reed Instruments in Eurasia: History, Context and Representation’, Paññāsāstra University, Phnom Penh, Kingdom of Cambodia, 09.12.13
- (6 研究会発表) 無形文化遺産の記録所在情報データベース構築に向けて—現状報告— 東京文化財研究所総合研究会 東京文化財研究所セミナー室 10.2.2
- (6 研究会発表) 民俗芸能が〈無形文化財〉だった頃 文化財保護制度における世界遺産条約の戦略的受容と運用に関する日韓比較研究研究会 東京大学教養学部 10.3.20
- (7 所属学会) 日本文化人類学会、日本民俗学会、民俗芸能学会 (理事)
- (7 委員会) 全国民俗芸能大会企画委員、人間文化研究機構連携研究員、伝統文化活動データベース整備検討委員 (財団法人伝統文化活性化国民協会)、伊豆の民俗文化財調査事業調査委員 (静岡県教育委員会)、萩市地域伝統文化伝承事業専門委員 (萩市伝統芸能連絡協議会)

深津 (福岡) 裕子 FUKATSU Yuko (客員研究員)

- (3 論文) 染織技術の記録・保護への取り組み —製織・製糸・縫製を中心に— 『無形文化遺産部研究報告』4 pp.57-68 10.3

藤井義久 FUJII Yoshihisa (客員研究員)

- (2 報告) 歴史的建造物における生物劣化の診断技術の課題と展望 『文化財の虫菌害』57 pp.3-8 09.6

- (2 報告) ミリ波を用いた木材および木造建築の非破壊診断技術 『検査技術』 14 (12) pp.37-43  
09.12
- (2 報告) 「長寿命住宅」を実現するための課題 維持管理の技術と体制構築にむけて 『フォレストコ  
ンサル』 118 pp.3-5 09.12
- (2 報告) 輪王寺本堂の虫害破損について(原田正彦、木川りか、小峰幸夫、藤井義久、藤原裕子、川  
野邊渉) 『保存科学』 49 pp.165-172 10.3
- (2 報告) 日光山輪王寺本堂におけるオオナガシバンムシ発生状況に関する調査について(小峰幸  
夫、原田正彦、野村牧人、木川りか、山野勝次、藤井義久、藤原裕子、川野邊渉) 『保存科学』 49  
pp.173-182 10.3
- (2 報告) 穿孔抵抗測定法を用いた文化財建造物の構造部材の虫害評価に関する一考察(第2報) 一日  
光輪王寺における虫害を事例として一(藤井義久、藤原裕子、原田正彦、木川りか、小峰幸夫、川野邊  
渉) 『保存科学』 49 pp.183-190 10.3
- (5 学会発表) 木質構造物の非破壊的強度評価のためのセンサ開発—木ねじのねじ込み仕事による強度  
評価—(藤井義久、井上樹芳、澤田豊、奥村正悟) 第25回日本木材保存協会年次大会 メルパルク東  
京 09.5.21
- (5 学会発表) 木材劣化診断士の技術向上活動の報告 ((社)日本木材保存協会木材劣化診断士委員会  
藤井義久、他) メルパルク東京 09.5.21
- (5 学会発表) An investigation on the method for nondestructive diagnose of biodegradation  
in wooden historical buildings and their maintenance (Y. Fujii, Y.Fujiwara, R.Kigawa and Y.  
Kodzuma) 東アジア文化遺産保存学会 故宮博物館 09.10.17-19
- (5 学会発表) 住宅の長寿命化に見る木材・木質材料研究の展望 日本学術会議材料工学委員会第53回  
日本学術会議材料工学連合講演会 京大会館 09.10.21
- (5 学会発表) 100 GHzのミリ波を用いた木材の誘電特性の測定 ～位相係数の決定方法～(田中聡一、  
藤原裕子、藤井義久、奥村正悟、永妻忠夫、都甲浩芳、久々津直哉) 第60回日本木材学会大会 宮崎  
市 10.3.17-19
- (5 学会発表) 94GHzのミリ波に対する木材の反射特性—反射波強度分布で検出できる木材内部欠点の  
表面からの深さ—(藤原裕子、田中聡一、藤井義久、奥村正悟、都甲浩芳、久々津直哉、永妻忠夫)  
第60回日本木材学会大会 宮崎市 10.3.17-19
- (6 講演会) 木造施設の生物劣化診断 第2回木材劣化診断士研修会 兵庫県立丹波年輪の里 09.6.19-  
20
- (6 講演会) 木造施設の生物劣化と維持管理 富山県林産技術講演会 富山県農林水産総合技術センター  
木材研究所 09.9.10
- (6 講演会) 木材・住宅、文化財の劣化診断、維持管理、非破壊検査 (社)日本森林技術協会森林部門  
技術士会研究例会 日林協会館 09.10.5
- (6 講演会) 木材・伝統木造の劣化とその対策 文化財建造物主任技術者検討会 ルビノ京都堀川  
09.10.27
- (6 講演会) 木材・伝統木造の劣化とその対策 伝統建築保存・活用マネージャー上級講座 京都大学  
おうばくプラザ 09.11.1
- (6 講演会) レジストグラフ、AEなどによる調査結果について(藤井義久、藤原裕子) 「文化財の生物  
劣化対策の研究」平成21年度研究会 東京文化財研究所 09.11.20
- (6 講演会) 木造住宅の劣化とその対策～腐朽菌とシロアリから木造住宅を守るために～ 兵庫県木材  
研修会 兵庫県土地改良会館 09.11.26
- (7 所属学会) 日本文化財科学会、日本木材学会、日本木材保存協会、日本環境動物昆虫学会、日本材  
料学会、日本木材加工技術協会、日本精密工学会、住環境疾病予防研究会、International Research

#### Group on Wood Preservation

(7 委員会) 社団法人日本木材保存協会理事、同木材劣化診断士委員会委員長、同木材劣化診断士講習会講師、財団法人建築研究委員会非常勤研究員(元離宮二条城、鹿苑寺、慈照寺、和田岬砲台他、生物劣化診断担当)、東本願寺耐震調査研究委員会委員、財団法人慶長遣欧使節船協会木造船腐朽防止対策研究部会委員、与謝野町加悦伝統的建造物群保存地区防災計画策定調査委員会委員、(社)日本しろあり対策協会乾材シロアリ特別委員会委員長、木造長期優良住宅の総合的検証委員会委員

(8 教育) 京都大学大学院農学研究科准教授、東京大学大学院農学生命科学研究科非常勤講師

#### 二神葉子 FUTAGAMI Yoko (文化遺産国際協力センター)

(2 報告) Construction and Integration of GIS Databases for Risk Assessment of Nationally Designated Cultural Properties due to Earthquakes and Typhoons in Japan (Yoko Futagami, Masayuki Morii and Takashi Kumamoto), 22nd CIPA Symposium Digital Documentation, Interpretation & Pre-sentation of Cultural Heritage 09.10 (USBメモリでの配布およびウェブ公開)

(2 報告) Joint research project for the conservation of stone monuments at the Ta Nei Temple - A 2008-2009 study on the effect of microorganisms on the stone surface - 『アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査研究』 東京文化財研究所 10.3

(2 報告) インドネシアにおける遺跡のモニタリングに関する現地調査—南スラウェシの洞窟遺跡を中心に—(二神葉子、秋枝ユミイザベル) 『アジア諸国における文化遺産を形作る素材の劣化と保存に関する調査研究』 東京文化財研究所 10.3

(5 学会発表) 地理情報システムに基づく文化財防災情報システムの構築—史跡・重伝建地区への適用—(森井順之、二神葉子、隈元崇) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷芸文館 09.6.13-14

(5 学会発表) カンボジア タ・ネイ遺跡とその周辺に生育する地衣類(文光喜、二神葉子、朽津信明、柏谷博之) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

(5 学会発表) GISを用いた文化財防災情報システムによる博物館防災—地域ハザードマップによる被害予測および対策のすすめ—(森井順之、二神葉子) J.P. ゲッティ美術館・国立西洋美術館共催2009年国際シンポジウム「美術・博物館コレクションの地震対策」 国立西洋美術館 09.7.21-23

(5 学会発表) Construction and Integration of GIS Databases for Risk Assessment of Nationally Designated Cultural Properties due to Earthquakes and Typhoons in Japan (Yoko Futagami, Masayuki Morii and Takashi Kumamoto), 22nd CIPA Symposium Digital Documentation, Interpretation & Presentation of Cultural Heritage 京都テルサ 09.10.11-15

(5 学会発表) 微生物繁茂が岩石風化に与える影響に関する実験的検討(朽津信明、二神葉子) 日本応用地質学会平成21年度研究発表会 山形テルサ 09.10.22-23

(6 発表) Research of microorganisms at Ta Nei Temple, Angkor, for conservation of stone monuments, 18th Technical Committee Meeting of the International Co-ordinating Committee for the Safeguarding and Development of the Historic Site of Angkor, Sokha Angkor Resort, Siem Reap, Cambodia, 09.6.2-3

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本第四紀学会、ICOMOS

#### 邊牟木尚美 HEMUKI Naomi (特別研究員)

(2 報告書) 壁画断片群K08-001のクリーニングと接合 『タジキスタン国立古代博物館所蔵壁画断片の保存修復 2008年度(第1次～第4次ミッション)』 pp.73-81 10.3

(2 報告) タジキスタン国立古代博物館が所蔵するソグディアナ出土壁画の保存修復(松岡秋子、島津美子、邊牟木尚美、影山悦子、山内和也) 『保存科学』49 pp.265-274 10.3

(5 学会発表) タジキスタン国立古物博物館におけるソグド壁画の保存修復—壁画片の保存状態と現在

までに行った処置— (島津美子、松岡秋子、邊牟木尚美、増田久美) 文化財保存修復学会第31回大会  
倉敷市芸文館 09.6.13-14

(5 学会発表) パーミヤーン仏教石窟出土樺皮仏典の保存修復 (邊牟木尚美、廣野幸、坂本雅美、高林弘実、山内和也、佐藤香子) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、International Council of Museums (ICOM)

銚井修一 HOKOI Shuichi (客員研究員)

(3 論文) 過去の高松塚古墳石室内の温湿度変動解析—保存施設稼働時の気象条件の影響と、発掘直後の仮保護施設の影響— (小椋大輔、銚井修一、李永輝、石崎武志、三浦定俊) 『保存科学』48 pp.1-11 09.3

(3 論文) 仕上げ層をもつ屋根瓦の水分移動特性に関する研究 (伊庭千恵美、和中龍、銚井修一、小椋大輔) 『日本建築学会環境系論文集』640 pp.693-699 09.6

(3 論文) Concrete Hygrothermal Properties and the Influence of their Variability on Moisture Movement in Concrete Walls (Sadayuki Onmura, Shuichi Hokoi, Takayuki Matsushita, Daisuke Ogura, Kazuya Kominami and Yoshitaka Yasui), Journal of ASTM International, Volume 6, Issue 8, 09.9

(3 論文) 結露・蒸発過程における平衡含水率および水分伝導率の履歴の影響 (小椋大輔、銚井修一、清水孝範、野口浩) 『日本建築学会環境系論文集』643 pp.1065-1074 09.9

(5 学会発表) 保存施設稼働時の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析～気象条件の影響～ (小椋大輔、銚井修一、李永輝、石崎武志、三浦定俊) 日本文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13

(5 学会発表) 発掘直後の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析～仮保護施設と覆土の影響～ (小椋大輔、李永輝、銚井修一、石崎武志、三浦定俊) 日本文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13

(5 学会発表) タイル張り仕上げのコンクリート壁体への水分浸透 その2 強度の違いと物性値のばらつきを考慮した解析 (恩村定幸、銚井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 周波数応答による調湿効果の簡易評価手法 適用範囲に関する検討 (岸本嘉彦、銚井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 書庫の温湿度性状の実態調査 (脇田和幸、銚井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 鬮鶏山古墳の保存環境に関する研究 その3 日射遮蔽ネットの影響と地表面被覆条件の改善策 (銚井修一、小椋大輔、前川昶和) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究 その1 保存施設稼働時の気象条件の影響 (小椋大輔、銚井修一、石崎武志、李永輝) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 古墳壁画の保存環境に関する研究 その2 発掘直後の仮保護施設の影響 (李永輝、小椋大輔、銚井修一、石崎武志) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) レンガ造大仏内部における水分移動 (吉田有里、銚井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(5 学会発表) 建物外壁における藻類の繁茂状況に関する研究 (中嶋麻起子、銚井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 東北学院大学 09.9.26-29

(6 所属学会) 日本建築学会、空気調和衛生工学会、ASHRAE、日本熱物性学会、日本伝熱学会、人間—生活環境系会議、エネルギー・資源学会、日本生気象学会、日本睡眠環境学会

(7 委員会) 古墳壁画保存活用検討会委員

(8 教育) 京都大学大学院工学研究科建築学専攻教授

星野紘 HOSHINO Hiroshi (客員研究員)

- (1 著書) 『村の伝統芸能が危ない』 岩田書院 09.4
- (2 報告) 坂部のかけ踊り、向方のかけ踊り、満島神社の秋祭り(かけ太鼓) 『下伊那のかけ踊り調査報告書』 文化庁伝統文化課 pp.77-100 10.2
- (3 論文) 中国トン族と日本の掛け合い歌など 『民俗音楽研究』 34 pp.13-24 09.6
- (3 論文) 無形文化遺産保護の挑戦—日本国内およびアジア太平洋諸国を訪ねて 『無形文化遺産研究報告』 4 pp.27-39 10.3
- (4 解説) 神楽近世以降の分布と今日の状況 『伝統文化』 32 pp.32-34 09.7
- (4 解説) 下北の能舞、八戸のえんぶり 『文化庁地域文化芸術振興プラン推進事業・民俗芸能特別公演記録』 pp.5-8, pp.37-39 青森県郷土館 10.2
- (5 発表) 成城大学での授業と実践的研究の試み—国内・国外の村の民俗伝承を対象として— 2009年度公開ワークショップ—グローバル研究の実践的展開 成城大学民俗学研究所グローバル研究センター 09.7.1
- (5 パネリスト) パネルディスカッション「地域文化の時代へ」 財団法人伝統文化活性化国民協会 東京有楽町朝日ホール 09.11.7
- (6 講演) 基調講演「川と道の十字路の豊かな民族音楽から見える研究課題のいくつか」 日本民俗音楽学会 アクトシティ浜松 09.11.22
- (6 講演) 基調講演「地域コミュニティの変容と伝統芸能の継承」 神道宗教学会学術大会 國學院大學 09.12.25
- (7 所属学会) 民俗芸能学会(理事)、日本民俗音楽学会、日本民俗学会、芸能学会
- (7 委員会) 文部科学省独立行政法人評価委員会文化分科会、文化庁文化審議会文化財分科会専門委員会、文化庁国際民俗芸能フェスティバル企画委員会、伝統文化こども教室関連事業企画委員会、全国民俗芸能大会企画委員会、ふるさと文化再興事業企画委員会、全国こども民俗芸能大会企画委員会
- (8 教育など) 成城大学非常勤講師

本多貴之 HONDA Takayuki (客員研究員)

- (3 論文) 初期の日光社寺建造物に使用された赤色塗装材料に関する調査(北野信彦、本多貴之、佐藤則武) 『保存科学』 49 pp.25-44 10.3
- (5 学会発表) 種々の誘導化試薬を利用した劣化した漆膜への高感度分析法の検討(本多貴之、宮腰哲雄) 第14回高分子分析討論会 工学院大学 09.11.5
- (5 学会発表) 漆塗膜への紫外線照射で生成した揮発性劣化成分のUV/PY-GC/MS分析(本多貴之、神谷嘉美、宮腰哲雄、湯沢哲朗、渡辺忠一) マテリアルライフ学会第20回研究発表会 京都造形芸術大学 09.7.10
- (5 学会発表) 建築文化財における塗装技術の調査とその評価・応用に関する研究(北野信彦、本多貴之、宮腰哲雄、窪寺茂) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.14
- (5 学会発表) 京都で出土した『四耳壺』の研究(北野信彦、本多貴之、宮腰哲雄) 第1回漆サミット: 2009 明治大学 10.1.16-18
- (5 学会発表) 日本の歴史的建造物における塗装材料の調査(北野信彦、本多貴之) 日韓文化財科学国際シンポジウム 韓国国立現代美術館 10.3.27
- (6 講演) 塗膜片から見る漆のすがた 過去から未来へ〜ときをつなぐ漆〜・漆の講演会1 明治大学 アカデミーコモン 10.1.16
- (6 講演) 漆塗料の劣化メカニズムを探る 第3回伝統的修復材料及び合成樹脂に関する研究会「建築

- 文化財における漆塗装の調査と修理—その現状と課題— 東京文化財研究所 10.1.21  
 (6 講演) 天然高分子材料“漆”の分析 第351回高分子分析研究懇談会例会ワークショップ 五反田ゆう  
 ぽうと 10.2.4  
 (6 講義) 漆の科学分析 漆アカデミー—「漆に好奇心—知るを親しむ」—「漆を科学する」アドバ  
 ンスコース 明治大学アカデミーコモン 09.10.17

前田耕作 MAEDA Kosaku (客員研究員)

- (3 論文) ジェイムス・フレイザーについて 『火の起原の神話』 pp.357-364 ちくま学芸文庫 09.12  
 (4 解説) 日本隊によるインド・アジャンター石窟における壁画保存修復事業の開始 『トンボの眼』  
 No.15 09.6  
 (4 解説) パーミヤン遺跡：争乱を超え 「読売新聞」 09.8.20  
 (4 解説) ジャック・ルゴフ『ヨーロッパ史』まえがき 09.9  
 (4 解説) 平山郁夫の肖像 「公明新聞」 10.2.28  
 (4 書評) フランソワ・アルトク「歴史の体制」 『週刊読書人』 09.4.24  
 (4 書評) 青木健「アリア人」 『週刊読書人』 09.9.18  
 (6 講演) 古代ペルシアの宗教と神話 朝日カルチャーセンター新宿 09.4.18  
 (6 講演) アフガニスタンにおける文化財の保護 早稲田大学 09.6.12  
 (6 講演) 映画『カラコルム』の再上映にあたって カスケード・ホール 09.6.13  
 (6 講演) アフガニスタンの文化遺産とその保護活動 国士舘大学 09.7.18  
 (6 講演) アフガニスタンの歴史と文化 十和田市民ホール 09.7.24  
 (6 講演) 異文化が育むアフガニスタン—仏教の香り、イスラームの誇り アリアナ平和基金 愛知県  
 国際交流ホール 09.10.31  
 (6 講演) 文化遺産と平和 伊勢会議 09.11.1  
 (6 講演) バクトリアの秘宝を求めて MIHO MUSEUM 09.11.7  
 (6 講演) ホメロスの世界 JALアカデミー講座 NHK文化センター 09.11.18,25、12.2,9,16  
 (6 講演) ひたすらアジアに向けて イメージ文化終幕の集い 和光大学 10.1.23  
 (6 講演) 東アジア文化遺産保護国際シンポジウムに寄せて 東京文化財研究所 10.3.6  
 (7 所属学会・委員) ユネスコ・アフガニスタン文化遺産保護国際調整委員、平山郁夫シルクロード美  
 術館評議員、日中文化交流協会理事、古代オリエント博物館評議員、学校法人和光学園理事  
 (8 教育等) 和光大学名誉教授、東京藝術大学非常勤講師

松岡秋子 MATSUOKA Akiko (客員研究員)

- (2 報告書) 『タジキスタン国立古代博物館所蔵壁画断片の保存修復 2008年度(第1次～第4次ミッ  
 ション)』 東京文化財研究所・タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所 10.3  
 (3 論文) タジキスタン国立古代博物館が所蔵するソグディアナ出土壁画の保存修復(松岡秋子、島津  
 美子、邊牟木尚美、影山悦子、山内和也) 『保存科学』49 pp.265-274 10.3  
 (5 学会発表) タジキスタン国立古物博物館が所蔵するソグド壁画の保存修復(島津美子、松岡秋子、  
 邊牟木尚美、増田久美) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14  
 (7 所属学会) 文化財保存修復学会

松山直子 MATSUYAMA Naoko (特別研究員)

- (3 論文) アジア太平洋地域の無形文化遺産—代表一覧表記載案件の分類と専門機関の役割— 『無形文  
 化遺産部研究報告』4 pp.15-26 10.3  
 (4 記事) Aizome: Japan Blue, The Intangible Cultural Heritage Courier of Asia and the Pacific,

vol. 3, p. 7, Intangible Cultural Heritage Centre for Asia and the Pacific, 10.3  
(7 所属学会) 服飾文化学会

間淵創 MABUCHI Hajime (客員研究員)

- (2 報告) デジタル画像撮影による高松塚古墳壁画表面状態の調査 (吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、間淵創、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 『保存科学』49 pp.197-207 10.3
- (3 論文) 文化財公開施設等におけるATP拭き取り検査の活用について (間淵創、佐野千絵) 『保存科学』49 pp.1-12 10.3
- (5 学会発表) 古墳等の現地保存のための殺菌消毒剤の効果について (間淵創、佐野千絵) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、室内環境学会
- (8 教育) 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学教育研究助手

丸川雄三 MARUKAWA Yuzo (客員研究員)

- (4 解説) 国立美術館版「想-IMAGINE」の開発 『現代の眼』576 pp.5-6 09.7
- (4 解説) 「国立美術館遊歩館」の紹介 『専門図書館』239 pp.28-32 10.1
- (4 解説) 文化遺産オンラインとその作品登録システムについて 『博物館研究』45 (3) pp.18-19 10.3
- (4 Webコンテンツ作成) 想-IMAGINE 早稲田大学演劇博物館 (<http://imagine.enpaku.waseda.ac.jp/>) 09.6
- (4 Webコンテンツ作成) 想-IMAGINE 国立美術館 (<http://imagine.artmuseums.go.jp/>) 10.3
- (4 Webコンテンツ作成) 渋沢栄一記念財団 実業史錦絵絵引 (<http://ebiki.jp/>) 09.7
- (4 作品情報システム作成) <珠玉のコレクション 美術館はぼくらの宝箱展> (<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/exhibitions/2009/takarabako/>) 神奈川県立近代美術館・鎌倉別館 09.6.6-9.6
- (4 情報発信システム作成) <ゴーギャン展> (<http://www.momat.go.jp/Honkan/gauguin2009/>) 東京国立近代美術館、本と街の案内所 (神田神保町)、NHKスタジオパークギャラリー (渋谷) 09.7.3-9.23
- (6 発表) 文化財情報発信サービス<連携>事例紹介 日本のアート・ドキュメンテーション20年の達成 第4回アート・ドキュメンテーション研究フォーラム 東京国立博物館 09.12.5

三浦定俊 MIURA Sadatoshi (客員研究員)

- (2 報告) 理事長就任のご挨拶 『文化財の虫菌害』57 pp.1-2 09.6
- (2 報告) デジタル画像撮影による高松塚古墳壁画表面状態の調査 (吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、間淵創、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 『保存科学』49 pp.197-207 10.3
- (4 解説) X線調査から職業倫理まで 『国宝修理装演師連盟50周年』 pp.32-34 09.12
- (4 解説) 中国絵画に用いられている彩色材料 『首里城研究』12 pp.59-61 10.3
- (5 学会発表) 国指定史跡「屋形古墳群」珍敷塚古墳保存施設内の温湿度環境 (佐野千絵、三浦定俊) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 発掘直後の高松塚古墳石室内の温湿度変動の解析～仮保護施設と覆土の影響～ (小椋大輔、李永輝、鈴木修一、石崎武志、三浦定俊) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査 (1) (肥塚隆保、高妻洋成、降幡順子、佐野千絵、早川泰弘、吉田直人、三浦定俊、建石徹) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査 (2) —観察手法による白虎および青龍の表面状態調査— (吉

田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査 (3) 一蛍光X線分析法による白虎・青龍の下地漆喰に関する調査一 (早川泰弘、降幡順子、高妻洋成、吉田直人、辻本与志一、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保)

日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

(5 学会発表) 国宝高松塚古墳壁画の材料調査の変遷 (佐野千絵、早川泰弘、三浦定俊) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

(5 学会発表) The plaster analysis of the ancient Takamatsuzuka tumulus (Junko Furihata, Yasuhiro Hayakawa, Yosei Kozuma, Naoto Yoshida, Yoshikazu Tsujimoto, Chie Sano, Sadatoshi Miura, Takayasu Koezuka and Toru Tateishi) 東アジア文化遺産保存学会第1回大会 故宮博物院 (北京) 09.10.17-19

(5 学会発表) Surface condition of the murals of the Takamatsuzuka tumulus investigated by observation techniques (Naoto Yoshida, Yosei Kozuma, Junko Furihata, Yoshikazu Tsujimoto, Yasuhiro Hayakawa, Chie Sano, Sadatoshi Miura, Takayasu Koezuka and Shigemasa Udagawa) 東アジア文化遺産保存学会第1回大会 故宮博物院 (北京) 09.10.17-19

(6 講演) 文化財科学の課題 漆の学術フロンティア研究発表会 明治大学理工学部 09.5.9

(6 講演) ラスコ洞窟壁画の保存 文化庁 奈良県立万葉文化館 09.5.16

(6 講演) 高松塚古墳壁画の保存 第55回タイセイ総研フォーラム タイセイ総合研究所 09.5.28

(6 講演) 御後絵復元のための琉球絵画の顔料調査 首里城友の会総会 那覇 09.6.6

(6 講演) ヨーロッパで見る漆 漆アカデミー「漆に好奇心ー知るを楽しむー」 明治大学リバティアアカデミー 09.6.18

(6 講演) 文化財の分析 イラク専門家研修 東京文化財研究所 09.8.31

(6 講演) 民俗文化財の保存ー保存環境の立場からー 民博共同研究会 国立民族学博物館 09.9.4

(6 講演) 保存科学概論 「市民と共に ミュージアムIPM」研修会 九州国立博物館 09.9.12

(6 講演) 漆がたなぐ東西の道 漆の講演会 明治大学 09.9.26

(6 講演) 第9回モンテリオール議定書締約国会議 (1997) の頃のこと 「市民と共に ミュージアムIPM」公開シンポジウム 九州国立博物館 09.11.29

(7 所属学会) 文化財保存修復学会 (諮問委員)、日本文化財科学会 (評議員)、The International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works (IIC)、応用物理学会、計測自動制御学会、日本リモートセンシング学会、日本光学会、日本アイソトープ協会、美術史学会、日本文化財探査学会、International Council of Museums (ICOM) (日本委員会委員)、International Council on Monuments and Sites (ICOMOS)

(7 委員会) 人間文化研究機構国立歴史民俗博物館運営委員、日本銀行金融研究所貨幣博物館諮問委員、愛知県美術館運営委員、特定非営利活動法人ジェイ・シー・ピー評議委員

(8 教育) 京都造形芸術大学芸術学部歴史遺産学科非常勤講師、武蔵野美術大学造形学部非常勤講師

### 三上豊 MIKAMI Yutaka (客員研究員)

(4 解説) 町田市ゆかりの美術家たち (町田市市制50周年記念大学連携事業) 和光大学HP

(4 監修・解説) 『週刊西洋絵画の巨匠 37 キスリング』 小学館 09.11

(4 解説) 女性アーティストと、その時代 資生堂ギャラリー開廊90周年記念展ギャラリー史年表 『資生堂ギャラリー開廊90周年記念展』 資生堂 09.8.25-10.18

(4 解説) 女性アーティストと、その時代 『資生堂ギャラリー開廊90周年記念展図録』 資生堂 10.2

(6 講演) 資生堂ギャラリーと女性アーティストたち 東京資生堂ビル 09.9.12

(7 所属学会) アート・ドキュメンテーション学会

(8 教育) 和光大学表現学部芸術学科教授 (連携併任)

三村衛 MIMURA Mamoru (客員研究員)

- (3 論文) 地盤情報データベースに基づく地盤災害評価支援プログラムの構築 (三村衛、折井友香、近藤隆義、西川啓一) 『京都大学防災研究所年報』 51-B2 pp.345-354 09.4
- (3 論文) 全国電子地盤図の作成と地盤防災への適用性に関する研究—地域への適用と閲覧機能の視覚化— (山本浩司、三村衛、矢田部龍一、近藤隆義) 『京都大学防災研究所年報』 51-B2 pp.371-381 09.4
- (3 論文) CPTによる地盤物性値の評価法について 『基礎工』 37-4 pp.51-54 09.4
- (3 論文) 地盤情報データベースの変遷と現状 『地盤工学会誌』 57-4 pp.51-58 09.4
- (3 論文) 地域の地盤情報データベースと最近の動向 (藤堂博明、山本浩司、安田進、三村衛) 『地盤工学会誌』 57-5 pp.54-61 09.5
- (3 論文) 電気式静的コーン貫入試験 (CPT) の現状と展望 『地盤工学会誌』 57-8 pp.1-3 09.8
- (3 論文) 高松塚古墳石室解体に伴う石室石材および墳丘版築地盤の安定性評価について (三村衛、吉村貢) 『土木学会論文集C』 65-1 pp.241-253 09.6
- (3 論文) 中越地震斜面・地滑り災害多変量解析における地形情報の精度の影響について (井上直人、北田奈緒子、三村衛、大塚悟) 『降雨と地震に対する斜面崩壊機構と安定性評価に関するシンポジウム発表論文集』 pp.375-378 09.11
- (3 論文) 針貫入試験による高松塚古墳墳丘版築土の強度評価 (三村衛、吉村貢) 『最近のサウンディング技術と地盤評価シンポジウム発表論文集』 pp.1-6, 09.11
- (3 論文) Recent Developments of Geotechnical Databases in Japan (Todo, H. and Mimura, M.), Proc. International Symposium on Geoinformatics and Zoning for Hazard Mapping, pp.63-70, 09.12
- (3 論文) Representative Soil Profile Model Based on Geoinformatic Database (Mimura, M. and Yamamoto, K.), Proc. International Symposium on Geoinformatics and Zoning for Hazard Mapping, pp.71-78, 09.12
- (3 論文) Development of Geo-informatics Database and Its Application to Liquefaction Assessment (Yamamoto, K., Mimura, M. and Hamada, T.), Proc. International Symposium on Geoinformatics and Zoning for Hazard Mapping, pp.97-102, 09.12
- (3 論文) Development of Support Program for Assessment of Geohazard Based on Geoinformatic Database (Mimura, M., Orii, Y., Kondo, T. and Nishikawa, K.), Proc. International Symposium on Geoinformatics and Zoning for Hazard Mapping, pp. 244-249, 09.12
- (3 論文) 高松塚古墳墳丘部の動的解析 (三村衛、長屋淳一、石崎武志) 『保存科学』 49 pp.73-85 10.3
- (5 学会発表) 真弓罐子塚における物理探査 (井上直人、北田奈緒子、宮越研、城森明、三村衛、西光慎治) 第44回地盤工学研究発表会 横浜市 09.8.18-20
- (5 学会発表) 高松塚古墳墳丘部の動的解析、(三村衛、長屋淳一、石崎武志) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) 高松塚古墳墳丘部の動的解析、(三村衛、長屋淳一、石崎武志) 第64回土木学会年次学術講演会 福岡大学 09.9.2-4
- (6 講演) 地盤工学におけるサウンディングの果たす役割 キンキ地質センター業務報告会特別講演 キンキ地質センター 09.6.6
- (6 講演) 地盤情報データベースの活用～全国電子地盤図構想～ 関西地質調査業協会平成20年度地盤情報データベース作成委員会報告会特別講演 大阪市立大学文化交流センター 09.6.25

- (6 講演) 古代の土木技術と現代の地盤工学—高松塚古墳の調査から— 名古屋工業大学特別講義 名古屋工業大学 09.7.23
- (6 講演) 高松塚古墳壁画の保全に対する地盤工学の貢献 地盤工学会中部支部信州地盤環境委員会 松本市中央公民館 09.9.18
- (6 講演) 古墳の保全に向けた地盤工学の役割～高松塚古墳を例として～ 昼飯大塚古墳連続講座第2回講座 赤坂総合センター 09.11.28
- (6 発表) 針貫入試験による高松塚古墳墳丘版築土の強度評価 (三村衛、吉村貢) 最近のサウンディング技術と地盤評価シンポジウム 地盤工学会 09.10.22-23
- (6 発表) 中越地震斜面・地滑り災害多変量解析における地形情報の精度の影響について (井上直人、北田奈緒子、三村衛、大塚悟) 降雨と地震に対する斜面崩壊機構と安定性評価に関するシンポジウム 地盤工学会 09.10.29-30
- (6 発表) 全国電子地盤図の作成と地盤防災への適用性に関する研究—地域への適用と閲覧機能の視覚化— (山本浩司、三村衛、矢田部龍一、近藤隆義) 京都大学防災研究所平成21年度研究発表会 テルサ京都 10.2.24-25
- (7 所属学会) 土木学会、地盤工学会、日本材料学会、地震工学会、GIS学会、日本自然災害学会
- (7 委員会) 古墳壁画保存活用検討会委員、自然災害科学編集委員会委員長、地盤工学会理事・会誌部長、KG-Net 関西圏地盤研究会運営幹事長、土構造物維持管理検討委員会 (JR西日本) 学識委員、Urban Geoinformatics国内委員会幹事、大阪府大規模地震ハザード評価部会学識委員、関西国際空港二期地区地盤挙動検討委員会委員、International Symposium on Geoinformatics and Zoning for Hazard Mapping実行委員長
- (8 教育) 京都大学防災研究所准教授、京都大学大学院工学研究科非常勤講師、京都大学工学部地球工学科非常勤講師

宮田繁幸 MIYATA Shigeyuki (無形文化遺産部)

- (2 報告) 第58全国青年大会郷土芸能講評 『第58国青年大会報告書』 pp.96 日本青年団協議会 10.1
- (2 報告) 平成二〇年度民俗芸能大会基調講演・シンポジウム 『民俗芸能研究』 47 pp.1-48 09.9
- (3 論文) 実施段階に入った無形文化遺産保護条約 『無形文化遺産研究報告』 4 pp.1-13 10.3
- (5 発表) Inventory-Making of ICH in Japan 無形文化遺産目録作成に関する国際シンポジウム インドネシア共和国ジャカルタ市 09.8.19
- (5 発表) ユネスコ無形文化遺産保護条約と日本 文化資源学会例会 東京大学 09.10.30
- (5 発表) Scholar, Local government, and Local Community—A case study of the safeguarding of folk performing arts in Japan “Ayako-Mai” 国際会議「無形文化遺産と地域共同体」 香港科技大学 09.12.4
- (5 発表) 無形文化遺産保護条約に対する日本の対応 無形文化遺産国際研究会「アジア太平洋諸国における保護措置の現状と課題」 東京文化財研究所 10.1.14
- (5 発表) 早池峰神楽の文化財的意義—ユネスコ無形文化遺産登録をめぐる— 早池峰神楽フォーラム 花巻市大迫町 10.2.13
- (5 発表) Traditional Cultural Classes for Children in Japan 第4回遺産シンポジウム「遺産と教育 将来の展望」 アラブ首長国連邦アブダビ市 10.3.30
- (6 シンポジウムパネラー) パネルディスカッション「早池峰神楽の過去・現在・未来」 早池峰神楽フォーラム 花巻市大迫町 10.2.13
- (7 所属学会) 民俗芸能学会 (理事)、にわか学会 (企画委員)、楽劇学会
- (7 委員会) 文化庁国際民俗芸能フェスティバル企画委員会、文化庁文化審議会文化財分科会特別委員会、日本芸術文化振興会民俗芸能公演専門委員会、講談調査推進委員会、伝統文化活動データベース整

備検討委員会、全国民俗芸能大会企画委員会、伝統文化こども教室関連事業企画委員会、ふるさと文化  
再興事業企画委員会

森井順之 MORII Masayuki (保存修復科学センター)

(2 報告) Quantitative Deterioration Assessment and Contaminant Analysis of the Usuki Stone Buddha Statues in Oita, Japan (CHO, Ji-Hyun, KIM, Ji-Young, MORII, Masayuki, KIM, Sa-Dug and LEE, Chan-Hee) 2009年度日韓共同研究報告会「石造文化財の保存と修復」予稿集 pp.19-29 東京文化財研究所/国立文化財研究所(大韓民国) 10.3

(2 報告) 赤外線サーモグラフィによる石造文化財の劣化診断(山路康弘、稗田貞臣、森井順之) 2009年度日韓共同研究報告会「石造文化財の保存と修復」予稿集 pp.31-38 東京文化財研究所/国立文化財研究所(大韓民国) 10.3

(2 報告) 殺菌灯を用いた磨崖仏着生生物除去手法の実用化(森井順之、川野邊渉、柏谷博之) 2009年度日韓共同研究報告会「石造文化財の保存と修復」予稿集 pp.63-73 東京文化財研究所/国立文化財研究所(大韓民国) 10.3

(2 報告) 重要文化財及び史跡 熊野磨崖仏における磨崖仏表面のクリーニング(森井順之、川野邊渉、柏谷博之) 『保存科学』49 pp.159-164 10.3

(2 報告) キトラ古墳の微生物調査結果と微生物対策について(2009)(木川りか、佐野千絵、喜友名朝彦、立里臨、杉山純多、高鳥浩介、久米田裕子、森井順之、早川典子、川野邊渉) 『保存科学』49 pp.253-264 10.3

(3 論文) Construction and Integration of GIS Databases for Risk Assessment of Nationally Designated Cultural Properties Due to Earthquakes and Typhoons in Japan (FUTAGAMI, Yoko, MORII, Masayuki and KUMAMOTO, Takashi), Papers presented at the 22nd CIPA Symposium (online), available from <<http://cipa.icomos.org/fileadmin/papers/Kyoto2009/61.pdf>>, ICOMOS, 09.10

(3 論文) Conservation Environment and Conservation Studies for Stone Heritage in Japan, Papers presented at the International Symposium of Conservation Science for Cultural Heritage 2008, pp.17-22, National Research Institute of Cultural Heritage, Korea, 09.12

(5 学会発表) 地理情報システムに基づく文化財防災情報システムの構築—史跡・重伝建地区への適用—(森井順之、二神葉子、隈元崇) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14

(5 学会発表) 臼杵磨崖仏における覆屋内風環境と表面劣化に関する考察および対策 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

(5 学会発表) 臼杵磨崖仏におけるデジタルカメラ間欠撮影による表面劣化監視システムおよび応急的な修復技術の開発(森井順之、川野邊渉、早川典子、朽津信明) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

(5 学会発表) 文化財防災における活断層基本図の利用について ミニシンポジウム「活断層基本図への期待とその利活用に向けて」 東京文化財研究所 09.9.28

(5 学会発表) Construction and Integration of GIS Databases for Risk Assessment of Nationally Designated Cultural Properties Due to Earthquakes and Typhoons in Japan (FUTAGAMI, Yoko, MORII, Masayuki and KUMAMOTO, Takashi), CIPA 2009 XXII International Symposium, Kyoto Terrs, 09.10.11-15

(5 学会発表) 熔結凝灰岩製文化財の非破壊診断手法に関する評価—熱画像解析の有効性—(森井順之、山路康弘、稗田貞臣、DO Min-hwan、KIM Sa-dug、LEE Chan-hee) 2009東アジア文化遺産保存技術国際研究集会および東アジア文化遺産保存学会第一次年会 故宮博物院(中華人民共和国) 09.10.16-19

(5 学会発表) 日本における凝灰岩製磨崖仏の劣化とその対策 The 2010 International Cooperation Symposium of Korea/Japan Conservation Science, National Museum of Contemporary Art, Korea, 10.3.27

(6 発表) GISを用いた文化財防災情報システムによる博物館防災(森井順之、二神葉子) J.ポール・ゲッティ美術館・国立西洋美術館共催国際シンポジウム「美術・博物館コレクションの地震対策」国立西洋美術館 09.7.21-22

(6 発表) Case Report: Some Preservation Problems of the Buddhist Images Carved on Natural Cliff, Seminar on the conservation of stone monuments 東京文化財研究所 09.12.10

(6 発表) 国際共同研究「文化財における環境汚染の影響と修復技術の開発研究」に関する日韓共同研究—共同研究の成果と将来— アジア文化遺産国際会議「東アジア地域の文化遺産—文化遺産保護国際協力活動を通じて我々は何を発見し共有しうるか—」東京文化財研究所 10.3.4-6

(6 発表) Quantitative Deterioration Assessment and Contaminant Analysis of the Usuki Stone Buddha Statues in Oita, Japan (CHO, Ji-Hyun, KIM, Ji-Young, MORII, Masayuki, KIM, Sa-Dug and LEE, Chan-Hee) 2009年度日韓共同研究報告会「石造文化財の保存と修復」東京文化財研究所 10.3.18

(6 発表) 赤外線サーモグラフィによる石造文化財の劣化診断(山路康弘、稗田貞臣、森井順之) 2009年度日韓共同研究報告会「石造文化財の保存と修復」東京文化財研究所 10.3.18

(6 発表) 殺菌灯を用いた磨崖仏着生生物除去手法の実用化(森井順之、川野邊渉、柏谷博之) 2009年度日韓共同研究報告会「石造文化財の保存と修復」東京文化財研究所 10.3.18

(6 発表) 鎌倉大仏およびその周辺地盤の地震動特性調査(中村豊、井上修作、森井順之、大町達夫) 文部科学省特別教育研究経費「首都圏大震災軽減のための実践的都市地震工学研究の展開」平成21年度成果報告シンポジウム 東京工業大学 10.3.24

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、東アジア文化遺産保存学会、土木学会、ICOMOS

森下愛子 MORISHITA Aiko (客員研究員)

(3 論文) 近代の京焼から「伝統」を考える—近代京都の製陶家における古典学習について— 『無形文化遺産部研究報告』4 pp.41-55 10.3

森下正昭 MORISHITA Masaaki (客員研究員)

(3 論文) Museums as Contact Zones: Struggles between Curators and Local Artists in Japan, in H. Belting and A. Buddensieg, eds., The Global Art World: Audiences, Markets, and Museums, Osfildern: Hatje Cantz, pp.316-27, 09.7

(3 論文) 研究ノート: コンテンポラリー・アートに関する美術館の新たな取り組み—英国テート・ギャラリーとインカのアーティスト・インタビュー・アーカイブ— 『美術研究』400 pp.55-62 10.3

(4 翻訳) タイモン・スクリーチ「おじいさんの斧—日本文化史におけるオーセンティシティと再生—宇治橋の場合」第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 pp.133-140 東京文化財研究所 10.3

(6 パネラー) セインズベリー日本芸術研究所と英国の文化財アーカイブ ディスカッション アート・ドキュメンテーション学会・東京文化財研究所企画情報部 東京文化財研究所セミナー室 10.2.25

(7 所属学会) British Sociological Association、College Art Association、Museums & Society編集委員(英国)

山内和也 YAMAUCHI Kazuya (文化遺産国際協力センター)

(1 公刊図書) 山内和也編著『バーミヤーン遺跡の地下探査 第1次および第2次ミッションの成果 付録：地下探査測定データ収録DVD』 アフガニスタン文化遺産調査資料集 第4巻 東京文化財研究所、奈良文化財研究所、応用地質株式会社 [企画・編集] 明石書店 10.3

(2 報告書) Kazuya YAMAUCHI ed., Preliminary Report on the Conservation of the Bamiyan Birch Bark Buddhist Manuscripts, Recent Cultural Heritage Issues in Afghanistan Preliminary Report Series 5 Ministry of Information and Culture, Islamic Republic of Afghanistan Japan Center for International Cooperation in Conservation, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo/Nara, 09

(2 報告書) 山内和也編著『バーミヤーン遺跡の地下探査 第1次および第2次ミッションの成果 付録：地下探査測定データ収録DVD』 アフガニスタン文化遺産調査資料集 第4巻 東京文化財研究所、奈良文化財研究所、応用地質株式会社 10.3

(2 報告書) 山内和也編『タジキスタン国立古代博物館所蔵壁画断片の保存修復—2008年度(第1次～第4次ミッション)』 日本タジキスタン文化遺産共同調査第1巻 東京文化財研究所、タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所 10.3

(2 報告書) 山内和也編『アジャンター壁画の保存修復に関する調査研究事業—2008年度(第1次ミッション)』 インドー日本文化遺産保護共同事業報告第1巻 東京文化財研究所、インド考古局 10.3

(2 報告書) 山内和也編『アジャンター遺跡の保存修復にむけた専門家会議』 インドー日本文化遺産保護共同事業報告第1巻 東京文化財研究所、インド考古局 10.1

(2 報告書) 山内和也編『古代ペンジケントの壁画と彫塑 —古代ペンジケントの壁画の画法と保存— 古代ペンジケントの絵画と彫塑の研究、復元の試みと保存—』 国立エルミタージュ博物館 P.I. コストロフ 中央アジア文化遺産保護報告集第2巻 東京文化財研究所 10.2

(2 報告書) 山内和也編『カライ・カフカハ1遺跡出土壁画資料集 写真編1』 中央アジア文化遺産保護報告集 第4巻 日本タジキスタン文化遺産共同調査第2巻 タジキスタン共和国科学アカデミー歴史・考古・民族研究所、東京文化財研究所 10.3

(2 報告書) 山内和也編『考古学発掘によって出土した壁画の修復方法』 国立エルミタージュ博物館壁画修復室E. G. シェイニナ、M. P. ヴィノクーロワ 中央アジア文化遺産保護報告集第1巻 東京文化財研究所 09.12

(2 報告書) 山内和也編『ワークショップ 中央アジア出土壁画の保存修復2009』 東京文化財研究所 10.3

(3 論文) タジキスタン国立古代博物館が所蔵するソグディアナ出土壁画の保存修復—カライ・カフカハ遺跡出土壁画KH7-1の事例— (松岡秋子、島津美子、邊牟木尚美、影山悦子、山内和也) 『保存科学』 49 pp.265-274 10.3

(6 講演) 中央アジアの文化遺産保存における日本の貢献 『アジア文化遺産国際会議報告書 地域ワークショップ専門家会議報告書 中央アジアの文化遺産と日本の貢献 2008年3月12日-16日、タシュケント・サマルカンド(日本語版・ロシア語版)』 東京文化財研究所、ウズベキスタン政府ユネスコ国内委員会、ユネスコ・タシュケント事務所 pp.27-29 10.2

(7 所属学会) 日本オリエント学会、日本西アジア考古学会、ICOMOS

山梨絵美子 YAMANASHI Emiko (企画情報部)

(3 論文) Beyond Nationalism- an example of Japanese Modern Art, Art History and Nationalism, Association of Western Art History, pp.251-264, Seoul Korea, 09.9

(3 論文) 黒田清輝の《昔語り》と白馬会の歴史主題—記紀神話主題の扱いをめぐる— 『東アジア美術のモダンとモダニティー』 pp.41-70 学古齋 韓国 09.11

- (3 論文) サー・ロバート・ウィット・ライブラリーと矢代幸雄の美術研究所構想 第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 pp.295-306 東京文化財研究所 10.3
- (4 監修・解説) 『別冊太陽 裸婦』 平凡社 09.4
- (5 学会発表) Beyond Nationalism- an example of Japanese Modern Art 韓国西洋美術史学会シンポジウム「Nationalism and Art History」 梨花女子大学校 09.5.16
- (5 学会発表) コロキウム 東アジア美術のモダンとモダニティー 韓国美術研究所大会議室 09.7.8
- (5 コメンテーター) ラスキン文庫シンポジウム「ラスキンと明治美術」 中央大学駿河台記念館 09.9.26
- (6 発表) 日本絵画の近代化と黒田清輝 島根県立石見美術館 09.8.1
- (6 発表) 黒田清輝の描く女性の労働と休息—《針仕事》《読書》《湖畔》をめぐって— 石橋美術館 09.10.31
- (6 ギャラリートーク) 平野政吉コレクションの魅力について 平野美術館 09.11.28
- (6 講演) 平野政吉と藤田嗣治 秋田市文化会館 09.11.29
- (6 発表) 黒田記念館の平成21年度受贈作品について—黒田清輝筆《舟》、《芍薬》、《日清役二龍山砲台突撃図》、《林政文肖像》2点 企画情報部研究会 東京文化財研究所 10.1.27
- (6 企画・監修) 特集陳列「田園へのまなざし」 東京国立博物館 10.2.22-4.4
- (6 企画・監修) 特集陳列「赤外線的眼で見る《昔語り》」 黒田記念館 10.2.2-7.10

吉田千鶴子 Yoshida Chizuko (客員研究員)

- (1 著書) 吉田千鶴子、大西純子編『六角紫水の古社寺調査日記』 東京藝術大学出版会 09.12
- (6 発表) 今泉雄作「記事珠」の研究・中間報告—宝物調査日記を中心に 企画情報部研究会 東京文化財研究所 09.9.30
- (7 所属学会) 明治美術学会、日本フェノロサ学会
- (8 教育) 東京藝術大学美術学部非常勤講師

吉田直人 YOSHIDA Naoto (保存修復科学センター)

- (2 報告) 発光ダイオードを光源とした赤外線撮影について 『保存科学』49 pp.119-124 10.3
- (2 報告) Foxingから分離された真菌ならびにfoxing要因菌の色と蛍光スペクトルに関する考察 (吉川也志保、吉田直人、木川りか) 『保存科学』49 pp.152-157 10.3
- (2 報告) デジタル画像撮影による高松塚古墳壁画表面状態の調査 (吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、間淵創、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 『保存科学』49 pp.197-207 10.3
- (2 報告) 展示公開施設の館内環境調査報告—平成20年度— (吉田直人、佐野千絵、石崎武志) 『保存科学』49 pp.283-287 10.3
- (3 論文) 御後絵のモノクロ乾板写真から色を読み取る試みについて 『首里城研究』12 pp.53-58 10.3
- (4 解説) 琉球絵画および関連作品の彩色材料調査 (早川泰弘、吉田直人、佐野千絵、三浦定俊) 『首里城研究』12 pp.38-52 10.3
- (5 学会発表) デジタルカメラを使った色材の可視光反射率測定とその応用 (吉田直人、松島朝秀) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 紙資料の褐色斑における菌体と代謝物の蛍光に関する考察 (吉川也志保、吉田直人、木川りか) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査 (1) (肥塚隆保、高妻洋成、降幡順子、佐野千絵、早川泰弘、吉田直人、三浦定俊、建石徹) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12

- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査 (2) 一観察手法による白虎および青龍の表面状態調査一 (吉田直人、高妻洋成、降幡順子、辻本与志一、早川泰弘、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査 (3) 一蛍光X線分析法による白虎・青龍の下地漆喰に関する調査一 (早川泰弘、降幡順子、高妻洋成、吉田直人、辻本与志一、佐野千絵、三浦定俊、肥塚隆保) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) 初期京焼の材質・技法に関する基礎的調査 (北野信彦、吉田直人、永田信一、原山充志) 日本文化財科学会第26回大会 名古屋大学 09.7.11-12
- (5 学会発表) The plaster analysis of the ancient Takamatsuzuka tumulus (Junko Furihata, Yasuhiro Hayakawa, Yosei Kozuma, Naoto Yoshida, Yoshikazu Tsujimoto, Chie Sano, Sadatoshi Miura, Takayasu Koezuka and Toru Tateishi) 東アジア文化遺産保存学会第1回大会 故宮博物院 (北京) 09.10.17-19
- (5 学会発表) Surface condition of the murals of the Takamatsuzuka tumulus investigated by observation techniques (Naoto Yoshida, Yosei Kozuma, Junko Furihata, Yoshikazu Tsujimoto, Yasuhiro Hayakawa, Chie Sano, Sadatoshi Miura, Takayasu Koezuka and Shigemasa Udagawa) 東アジア文化遺産保存学会第1回大会 故宮博物院 (北京) 09.10.17-19
- (6 発表) Scientific research on the mural paintings of the Takamatsuzuka tumulus (Naoto Yoshida and Shigemasa Udagawa), UNESCO World Heritage 3rd Workshop Italy-Japan, Assisi, Italy, 10.1.26
- (6 講演) 白黒写真から色材を特定することは可能か? 首里城友の会講演会 沖縄都ホテル 09.6.5
- (6 講演) 資料保存のための室内環境について 千葉県史料保存活用連絡協議会研修会 千葉県文書館 10.2.19
- (6 講演) 文化財保存環境“光と照明”の基礎 こうちミュージアムネットワーク研修会 土佐山内家宝物資料館 10.3.15
- (6 講義) 染料の非破壊分析 イラク人・エジプト人染織品保存修復研修 09.7.29
- (6 講義) 保存環境各論 (照明および空気環境) シルクロード人材育成プログラム・博物館技術コース 中国文化遺産研究院 09.10.26-27
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本生物物理学会

呂俊民 RO Toshitami (客員研究員)

- (2 報告) 文化財保存のための保管空間に影響するガス放散体の簡易試験法 (呂俊民、佐野千絵) 『保存科学』49 p.139-149 10.3
- (4 解説) サントリー美術館新館建築 空気環境計画 (呂俊民、瀬古繁喜) 『サントリー美術館 サントリーミュージアム天保山合同研究紀要』 p.31 09.12.29
- (5 学会発表) 金属片による展示収蔵環境の火山ガスの監視 (呂俊民、佐野千絵、内呂博之、荒屋鋪透) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 美術館における内装材からの放散ガス簡易試験法 (呂俊民、佐野千絵) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) ポーラ美術館における害虫管理と防除対策 (宮田弘樹、呂俊民、内呂博之、荒屋鋪透) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) ポーラ美術館における環境微生物調査及び、紙片・木片等の資材を様々な環境下に置いた時のカビの生えやすさの調査 (齊藤智、宮田弘樹、内呂博之、荒屋鋪透、呂俊民) 文化財保存修復学会第31回大会 倉敷市芸文館 09.6.13-14
- (5 学会発表) 美術館・博物館における空気環境の最適化に関する研究 その2 展示ケースの酸性雰囲気について (呂俊民、佐野千絵、瀬古繁喜) 日本建築学会大会 東北大学 09.8.26-29

- (5 学会発表) 木片等の資材を様々な環境下に置いた時のカビの生えやすさの研究 (齊藤智、呂俊民) 日本建築学会大会 東北大学 09.8.26-29
- (5 学会発表) 書物から発生するガスの空気環境への影響 (呂俊民、佐野千絵) 室内環境学会大会 近畿大学本部キャンパス 09.12.13-15
- (5 学会発表) 美術館・博物館の空気質問題 室内環境学会大会 化学物質分科会 近畿大学本部キャンパス 09.12.13-15
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本建築学会、室内環境学会、大気環境学会、日本エアロゾル学会
- (7 委員会) 室内環境学会化学物質分科会委員

綿田稔 WATADA Minoru (企画情報部)

- (3 論文) 雪舟というオリジナルな存在—作家論の功罪 第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 東京文化財研究所 pp.189-208 10.3
- (3 論文) 雲谷等顔筆「梅に鴉図」考—名嶋城御成書院から福岡城対面所へ— 『美術研究』400 pp.16-53 10.3
- (4 翻訳) マシュー・P・マッケルウェイ「室町時代狩野派扇面画の“オリジナル”—宋画との関連」 第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会報告書『“オリジナル”の行方—文化財アーカイブ構築のために』 東京文化財研究所 pp.53-70 10.3
- (4 資料編集) 『黒田清輝フランス語資料集』 東京文化財研究所 10.3
- (4 随筆) Column 『美術研究』のこと 『TOBUNKENNEWS』39 pp.10-11 09.11
- (6 発表) 福岡城本丸御殿の雲谷派障子絵について 企画情報部研究会 東京文化財研究所企画情報部研究会室 09.4.22
- (6 発表) 伝雲谷等願筆梅に鴉図襖について 雪舟研究会会議 山口県立美術館会議室 09.7.10
- (6 講演) 伝雲谷等顔筆「梅に鴉図」の謎を解く 雪舟研究会シンポジウム 山口県立美術館講座室 09.11.23
- (6 発表) ポートランド美術館所蔵作品調査報告 (綿田稔、江村知子、土屋貴裕) 企画情報部研究会 東京文化財研究所企画情報部研究会室 10.3.24
- (7 所属学会) 美術史学会
- (8 委員) 雪舟研究会 (山口県立美術館) 研究委員
- (8 教育) 武蔵野美術大学非常勤講師